



平成25年度

事業概要

千葉県千葉土木事務所

目 次

1. 管内の概要	3
(1) 管内の概況	
(2) 所管事務事業の概要	
2. 事務所の組織	5
(1) 組織図及び分掌	
(2) 職員構成現況表	
3. 平成 24 年度事業等執行状況	7
(1) 予算執行状況	
(2) 用地等取得状況	
(3) 道路及び河川等占用許可状況	
(4) 境界立会申請取扱状況	
(5) 建築確認等の状況	
4. 平成 25 年度事業	10
(1) 平成 25 年度事業の予算構成	
(2) 平成 24・25 年度事業対照表	
5. 主要事業の概要	14
(1) 道路事業	
(国) 296号	社会資本整備総合交付金
	八千代市 米本
	八千代市 保品
(一) 八千代宗像線	社会資本整備総合交付金（住宅）
	八千代市 桑橋
(主) 船橋印西線	道路維持（交付金・交通安全）
	八千代市 桑橋
(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線	道路維持（交付金・交通安全）
	習志野市 実籾
(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線	道路維持（交付金・無電柱化）
	習志野市 実籾
(国) 296号	道路維持（交付金・無電柱化）
	八千代市 勝田台北
(2) 河川事業	
(イ) 都川水系の河川事業	
(a) 都 川	
(二) 都 川	広域河川改修（補助）
	千葉市若葉区～中央区
(ロ) 利根川水系の河川事業	
(a) 印旛放水路	
(一) 印旛放水路	広域河川改修（補助）
	八千代市村上～千葉市花見川区
(b) 桑納川	
(一) 桑納川	総合流域防災（補助）・住宅市街地基盤整備
	八千代市吉橋～船橋市古和釜

目 次

(ハ)急傾斜地崩壊対策事業	29	
坂月町3	急傾斜地崩壊対策事業（県単）	
	千葉市若葉区坂月町	29
(3)街路事業	30	
習志野市都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線	社会資本整備総合交付金（交付金街路）	
	習志野市鷺沼台地先	30
習志野市都市計画道路3・3・1号 東習志野実籾線	社会資本整備総合交付金（交付金街路）	
	習志野市東習志野地先	32
八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線	社会資本整備総合交付金（交付金街路）	
	八千代市八千代台西地先	34
千葉都市計画道路3・3・15号 美浜長作町線	社会資本整備総合交付金（交付金街路）	
	千葉市花見川区長作町地区	35
(4)公園事業	36	
八千代都市計画公園9・6・1号 八千代広域公園（広域公園）	社会資本総合交付金（公園）	
	八千代市萱田・村上	36
千葉都市計画公園9・6・1号 幕張海浜公園（広域公園）	防災・安全社会資本整備交付金（公園）	
	千葉市美浜区ひび野	37
6. 道路、河川等の現況	39	
(1)道路路線別概要	39	
(2)1・2級河川（指定区域）	40・41	
(3)急傾斜地崩壊危険区域指定地	42・43	
(4)地すべり防止区域指定地	43	
(5)国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地	43	
(6)都市計画街路	43	
(7)都市公園	43	
7. 財産の管理状況	44	
8. 千葉土木事務所機構の変遷	45	
9. 歴代所長	46	

1. 管内の概要

(1) 管内の概況

当事務所は、千葉県ほぼ中央部に位置し、管内は政令指定都市千葉市と習志野市、八千代市からなり、その面積は約 344 km²、総人口は 132 万人で県人口の約 2 割が生活している地域である。

県都として政治・経済・文化・商業などの中心的都市であって、東京都心から約 40km の圏内に位置し、県内幹線道路及び鉄道網の要衝となっている。

さらには幕張新都心が位置し、中核施設である幕張メッセや業務研究ビル、ホテル等「職、住、学、遊」、などの複合機能の集積が進み、21 世紀をリードする未来型の国際業務核都市としての役割を高めている。

地形的には、平均標高 20m 程度の平坦な大地が広がり、中央部を都川が流れ、北側には南北に印旛沼の治水のために人工的に開削された印旛放水路が東京湾に流れ込んでいる。

昭和 25 年川崎製鉄の誘致と千葉港の整備が始まり、昭和 30 年代後半から京葉工業地帯の造成が本格化し、首都東京のベッドタウンとして都市化の進展とともに人口増加が顕著となった。

昭和 60 年代には幕張新都心の建設が進み、平成 4 年 4 月に千葉市は全国で 12 番目の政令指定都市となった。このことにより、千葉市内における道路は、平成 4 年 4 月に 25 路線 113, 131m が千葉市へ移管された。

このような中、当事務所では、中・長期的な視点に立ち、バリアフリーや環境に配慮した安全・安心な道路づくりや都市内交通の円滑化や市街地の形成等を図る街路の整備、急激な都市化による市街地の拡大に伴う流出量の増加に対して、河道拡幅や多目的遊水地等の流出抑制対策などの河川整備、都市域における水と緑の公的空間の確保を図る都市公園整備などに積極的に取り組んでいるところである。

また、建築行政においては、個々の建築物の安全性の確保、福祉のまちづくりへの誘導を進めている。

管内の状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

	千葉市	習志野市	八千代市	管内計	県全体
市制施行(年月日)	T10. 1. 1	S29. 8. 1	S42. 1. 1	—	—
行政面積 (ha)	27, 208	2, 099	5, 127	34, 434	515, 662
行政人口 (人)	962, 424	165, 399	189, 695	1, 317, 518	6, 184, 553
人口密度 (人/ha)	35	79	37		
世帯数 (戸)	413, 353	71, 705	75, 588	560, 646	2, 555, 771
都市計画区域面積 (ha)	27, 208	2, 099	5, 127	34, 434	204, 459
市街化区域面積 (ha)	12, 881	1, 859	2, 238	16, 978	70, 617
市街化調整区域面積 (ha)	14, 327	240	2, 889	17, 456	133, 842

(2) 所管事務事業の概要

道路事業については、現道の混雑緩和を目指す国道 296 号(八千代バイパス)及び、一般県道八千代宗像線(八千代市保品)の道路改良工事を推進する。また、千葉ニュータウンと国道 16 号を結ぶ主要地方道千葉竜ヶ崎線バイパス(八千代市米本)については平成 20 年 1 月に供用を開始した。

更には、慢性的な渋滞箇所である主要地方道長沼船橋線と主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線が交差する習志野市実籾地先の交差点改良事業を実施し、また、事故多発地点における交通安全施設の整備なども推進する。

河川事業については、千葉市のほぼ中央を流れる都川では、治水能力の向上を図るため、河道整備工事を進めるとともに、多目的遊水地の整備と用地の取得を推進する。

印旛放水路は、市街地にありながら自然環境が多く残されていることから、環境との調和を図りながら、流下能力の増加を図った河道拡巾を推進する。

桑納川の上流部においては、都市再生機構施行の土地区画整理事業が進められているため、住宅市街地基盤整備事業、総合流域防災事業を導入し、当面河道整備を推進する。

また、印旛放水路では、大和田排水機場から印旛沼側の神尾橋付近までの 7,000m間と、桑納川の下流部 2,000m間(印旛放水路との合流点から上流)について策定した整備計画が、「ふるさとの川モデル事業」として建設省の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めているところである。

街路事業については、都市の骨格となる幹線街路を計画的に整備するとともに、既存市街地の円滑な通行を確保するため緊急に整備が必要な幹線街路について、千葉市域で 1 路線 1 箇所、習志野市域で 2 路線 2 箇所、八千代市域で 1 路線 1 箇所、計 4 路線 4 箇所の事業を推進する。

公園事業については、管内に 5 箇所の県立公園が都市計画決定されており、そのうち、「羽衣公園」と「千葉県スポーツセンター」及び「青葉の森公園」の 3 公園は整備が完了していることから、維持管理を行っており、幕張新都心に位置する「幕張海浜公園」及び八千代市の新川沿いに位置する「八千代広域公園」の 2 公園についての整備を推進している。

建築確認業務については、習志野市に建設する 4 階建て以下かつ 2,000 m²以下(木造住宅等を除く)の建築物等を担当している。その他、同規模の建築物について福祉のまちづくり条例、省エネルギー法、新バリアフリー法、建設リサイクル法の届出の審査・指導を、また同市内の特殊建築物について定期報告の受理・指導も行っている。

その他、管内の建築士事務所の入立指導及び設計等の業務に関する報告書の受付等を行っている。

管理事務は、道路法、河川法、海岸法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律、都市公園法及び道路・河川等の財産管理に伴う境界確認等の業務を行っているが、近年の市街化の進展にともない業務量が増大し、内容も多様化している。

所管施設の概要

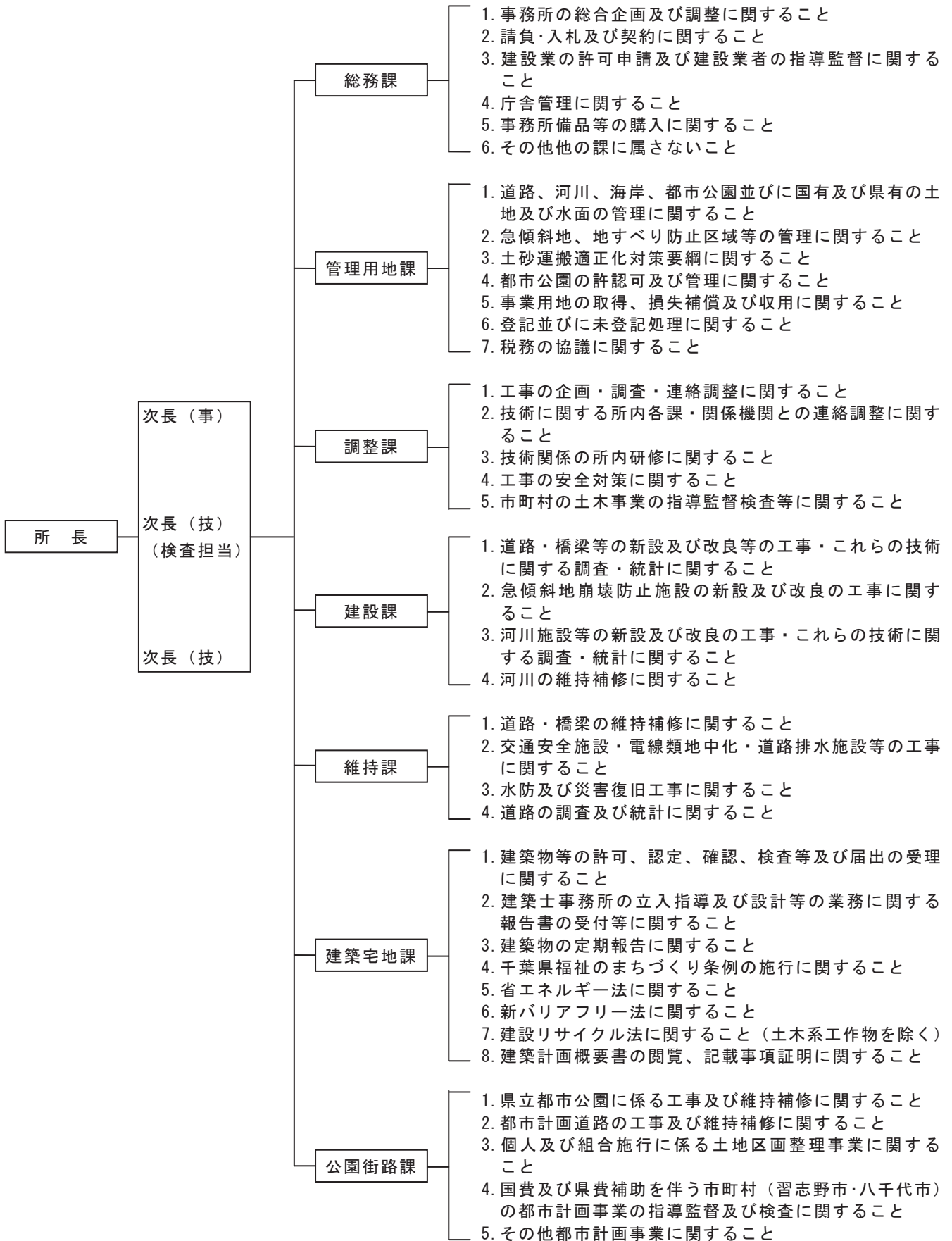
(平成 25 年 3 月 31 日現在)

法 律	区 分	路線河川数	指定延長(管理延長)又は面積
道 路	一般国道	2 路 線	9,572m
	主要地方道	5 路 線	24,336m
	一般県道	4 路 線	10,497m
	自転車道	1 路 線	887m
	計	12 路 線	45,292m
河 川	一級河川	5 河 川	左右岸 30,600m
	二級河川	11 河 川	左右岸 37,291m
	計	16 河 川	左右岸 67,891m
急 傾 斜		48 地 区	39.2ha
地すべり		1 地 区	3.1ha
海 岸		1 海 岸	2,687m
都市計画	街 路	4 路 線	1,772m
都市公園	公 園	5 公 園	222.2ha うち開設面積：164.8ha

注)千葉市内における道路は、平成 4 年 4 月 25 路線 113,131mが千葉市へ移管された。

2. 事務所の組織

(1) 組織図及び分掌



(2) 職員構成現況表

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

	所 長	次 長	主 幹	總 務 課	管 理 用 地 課	調 整 課	建 設 課	維 持 課	建 築 宅 地 課	公 園 街 路 課	計
所 長(技)	1										1
次 長(事)		1									1
次 長(技)		2									2
主 幹(技)											0
課 長(事)					1						1
課 長(技)						1	1	1	1		4
副主幹(事)				1	4						5
副主幹(技)						1	1	1	1		4
主 査(事)				1							1
主 査(技)							2	1		1	4
副主査(事)				3	1						4
副主査(技)						1				1	2
主任主事											0
主任技師											0
主 事					1						1
技 師							2	2	1	2	7
主任運転技師				1							1
計	1	3	0	6	7	3	6	5	3	4	38
囑託					3				1		4

3. 平成 24 年度事業執行状況

(1) 予算執行状況

歳入決算額

(単位：円)

科 目	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減
6 分担金及び負担金	164,423,575	293,529,658	△ 129,106,083
1 負担金	164,423,575	293,529,658	△ 129,106,083
7 使用料及び手数料	123,401,873	124,045,729	△ 643,856
1 使用料	80,667,923	75,346,729	5,321,194
2 手数料	42,733,950	48,699,000	△ 5,965,050
9 財産収入	348,247	22,289,334	△ 21,941,087
1 財産運用収入	348,247	2,972,409	△ 2,624,162
2 財産売却収入	0	19,316,925	△ 19,316,925
13 諸収入	6,234,800	5,008,775	1,226,025
7 雑入	6,234,800	5,008,775	1,226,025
合 計	294,408,495	444,873,496	△ 150,465,001

歳出決算額

(単位：円)

科 目	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減
一般会計	3,544,515,679	4,106,440,796	△ 561,925,117
9 土木費	3,469,333,929	3,558,013,867	△ 88,679,938
1 土木管理費	16,404,406	11,170,370	5,234,036
2 道路橋梁費	960,092,240	1,024,064,570	△ 63,972,330
3 河川海岸費	1,331,249,470	1,064,488,896	266,760,574
5 都市計画費	1,161,587,813	1,457,880,531	△ 296,292,718
6 宅地費	0	409,500	△ 409,500
12 災害復旧費	75,181,750	548,426,929	△ 473,245,179
2 土木施設災害復旧費	75,181,750	548,426,929	△ 473,245,179
合 計	3,544,515,679	4,106,440,796	△ 561,925,117

(2) 用地取得状況

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

		取得面積(m ²)	用地取得金額(円)	物件補償金額(円)	筆数
道路 工事	国庫補助事業計	645.54	90,332,742	98,363,740	11
	県単独事業計	22.60	1,882,580	27,459,940	1
	合計	668.14	92,215,322	125,823,680	12
河川 工事	国庫補助事業計	88.10	5,179,296	2,650,600	9
	県単独事業計	—	—	—	—
	合計	88.10	5,179,296	2,650,600	9
公園 工事	国庫補助事業計	—	—	—	—
	県単独事業計	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—
合計	国庫補助事業計	733.64	95,512,038	101,014,340	20
	県単独事業計	22.60	1,882,580	27,459,940	1
	合計	756.24	97,394,618	128,474,280	21

(3) 道路及び河川等占用許可状況

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

		道路		河川水面		海岸保全		都市公園	
		件数	調定額(円)	件数	調定額(円)	件数	調定額(円)	件数	調定額(円)
有 料	継続	125	21,348,631	208	6,362,940	0	0	28	18,909,970
	更新	20	1,211,157	40	488,200	21	169,440	18	11,716,700
	新規	30	154,084	2	22,293	0	0	261	17,535,651
	小計	175	22,713,872	250	6,873,433	21	169,440	307	48,162,321
無 料	継続	1836	0	384	0	0	0	34	0
	更新	308	0	44	0	2	0	16	0
	新規	83	0	9	0	0	0	14	0
	小計	2227	0	437	0	0	0	64	0
計		2402	22,713,872	687	6,873,433	23	169,440	371	48,162,321

(4) 境界立会申請取扱状況

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

区分	申請に基づくもの		県事業に係るもの	計
	用途廃止に係るもの	その他		
平成 24 年度計	0	56	1	57

(5) 建築確認等の状況（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

区 分	事務所扱い	指定機関扱い	合 計
	確認件数	確認件数	
建築物（計画通知含む）	4	172	176
計画変更（ " ）	1	28	29
工作物	2	13	15
許可・仮使用・仮設許可	2		2
完了検査件数*	4	153	157

* 工作物含む

新バリアフリー法

取り扱い件数	0
--------	---

千葉県福祉のまちづくり条例

取り扱い件数	5
--------	---

建設リサイクル法

届出件数	104
通知件数	5

建築士事務所立入指導数

一級建築士事務所	137
二級建築士事務所	27
木造建築士事務所	0
合 計	164

建築士事務所業務報告数

受付件数	733
------	-----

定期報告（建築物）

定期調査報告件数	34
定期検査報告件数	238

省エネルギー法

届出件数	39
------	----

4. 平成 25 年度事業

(1) 平成 25 年度の予算編成（平成 25 年 8 月 31 日現在）

①道路事業	事業名	H25 年度予算額	うち H24 年度からの繰越	割合
道路事業(公共)	社会資本整備総合交付金(道路) 道路維持(交付金・交通安全) 他	630,567,450	228,167,450	17.1
道路事業(県単)	道路改良、舗装道路修繕 他	279,406,750	28,231,750	7.6
公共+県単		909,974,200	256,399,200	

②河川事業	事業名	H25 年度予算額	うち H24 年度からの繰越	割合
河川事業(公共)	広域河川改修、活力創出河川整備 住宅市街地基盤整備 他	1,148,767,490	713,967,490	31.2
河川事業(県単)	河川改良、河川維持、河川環境整備 緊急急傾斜地崩壊対策 他	254,371,000	19,591,000	6.9
公共+県単		1,403,138,490	733,558,490	

③街路事業	事業名	H25 年度予算額	うち H24 年度からの繰越	割合
街路事業(公共)	社会資本整備総合交付金(交付金街路)	495,214,800	132,214,800	13.4
街路事業(県単)	街路整備(整備費) 他	54,325,000	2,835,000	1.5
公共+県単		549,539,800	135,049,800	

④公園事業	事業名	H25 年度予算額	うち H24 年度からの繰越	割合
公園事業(公共)	社会資本整備総合交付金(公園) 他	285,792,350	100,232,350	7.8
公園事業(県単)	公園整備 他	470,019,000	8,827,000	12.7
公共+県単		755,811,350	109,059,350	

⑤災害復旧事業	事業名	H25 年度予算額	うち H24 年度からの繰越	割合
災害復旧事業(公共)	河川災害復旧	68,180,000	68,180,000	1.8
災害復旧事業(県単)		0	0	0.0
公共+県単		68,180,000	68,180,000	

総事業費		3,686,643,840	1,302,246,840	100.0
------	--	---------------	---------------	-------

(2) 平成24・25年度事業対照表(事務費を除く)

(平成25年8月31日現在)(単位:円)

事業名		平成24年度 最終予算額	(うち平成23年 度からの繰越)	平成25年度 予算額	(うち平成24年 度からの繰越)
①道路事業		891,573,724	309,505,908	909,974,200	256,399,200
公 共	道路維持(交付金・交通安全)(国)296号	62,914,100	46,141,200	15,546,500	10,546,500
	道路維持(交付金・交通安全) (主)千葉鎌ヶ谷松戸線(主)船橋印西線	133,218,532	50,855,268	232,185,850	46,885,850
	道路維持(交付金・無電柱化) (主)千葉鎌ヶ谷松戸線	54,509,100	29,940,000	47,300,000	30,300,000
	道路維持(交付金・無電柱化)(国)296号	48,889,655	30,200,000	49,296,050	27,296,050
	道路維持(交付金・橋梁長寿命化)	0	0	15,000,000	15,000,000
	道路維持(交付金・空洞化調査)	0	0	3,600,000	3,600,000
	道路維持(交付金・道路ストック点検)	0	0	2,493,000	2,493,000
	道路維持(交付金・舗装修繕)	0	0	31,900,000	31,900,000
	道路ストック総点検(補助)	0	0	2,572,500	2,572,500
	社会資本整備総合交付金(道路) (国)296号	106,398,450	84,613,450	27,000,000	0
	社会資本整備総合交付金(住宅) (一)八千代宗像線	54,674,950	12,371,640	203,673,550	57,573,550
公共計		460,604,787	254,121,558	630,567,450	228,167,450
県 単	道路管理	11,178,733	0	7,262,000	0
	舗装道路修繕	146,770,050	0	80,300,000	0
	排水整備	6,562,000	0	14,100,000	4,100,000
	交通安全対策	50,716,311	2,814,000	64,168,750	17,755,750
	道路掘削復旧	0	0	0	0
	電線類地中化整備	0	0	3,500,000	2,900,000
	道路維持修繕	42,411,493	0	41,600,000	0
	橋梁修繕	1,480,000	0	3,476,000	3,476,000
	道路調査	0	0	0	0
	道路改良(幹線)	165,970,350	52,570,350	65,000,000	0
	橋梁架替	5,880,000	0	0	0
県単計		430,968,937	55,384,350	279,406,750	28,231,750

(平成 25 年 8 月 31 日現在) (単位 : 円)

事業名		平成 24 年度 最終予算額	(うち平成 23 年 度からの繰越)	平成 25 年度 予算額	(うち平成 24 年 度からの繰越)
②河川事業		1,327,870,940	512,694,750	1,403,138,490	733,558,490
公 共	総合流域防災(河川)	75,020,896	15,296,000	135,475,104	52,475,104
	住宅市街地基盤整備	534,231,700	228,743,750	227,675,486	223,675,486
	土砂災害防止	1,386,000	0	17,800,000	10,000,000
	広域河川改修	388,366,550	216,183,450	432,816,900	147,816,900
	活力創出土砂災害防止	28,015,500	0	55,000,000	0
	活力創出河川整備	0	0	280,000,000	280,000,000
公共計		1,027,020,646	460,223,200	1,148,767,490	713,967,490
県 単	河川管理	50,736,503	0	49,965,000	0
	砂防管理	945,000	0	0	0
	都市河川管理	1,020,896	0	1,360,000	0
	河川維持	11,072,250	0	22,806,000	9,806,000
	河川調査	0	0	3,000,000	0
	河川環境整備	34,260,591	0	39,045,000	0
	河川改良	92,629,350	29,926,050	87,785,000	9,785,000
	河川構造物緊急改築	39,670,500	14,670,500	0	0
	砂防調査	5,880,000	0	2,000,000	0
	砂防整備	7,952,700	0	8,200,000	0
	緊急急傾斜地崩壊対策	52,974,600	7,875,000	30,000,000	0
	水防	3,707,904	0	10,210,000	0
県単計		300,850,294	52,471,550	254,371,000	19,591,000

(平成 25 年 8 月 31 日現在) (単位: 円)

事業名		平成 24 年度 最終予算額	(うち平成 23 年 度からの繰越)	平成 25 年度 予算額	(うち平成 24 年 度からの繰越)
③街路事業		881,427,343	578,736,340	549,539,800	135,049,800
公 共	社会資本整備総合交付金(交付金街路)	769,956,435	546,283,840	495,214,800	132,214,800
公共計		769,956,435	546,283,840	495,214,800	132,214,800
県 単	地方特定道路整備	104,764,679	32,032,500	2,835,000	2,835,000
	街路整備(整備費)	3,413,639	420,000	42,700,000	0
	街路整備(管理費)	3,292,590	0	8,790,000	0
県単計		111,470,908	32,452,500	54,325,000	2,835,000

(平成 25 年 8 月 31 日現在) (単位: 円)

事業名		平成 24 年度 最終予算額	(うち平成 23 年 度からの繰越)	平成 25 年度 予算額	(うち平成 24 年 度からの繰越)
④公園事業		519,466,133	60,053,250	755,811,350	109,059,350
公 共	防災・安全社会資本整備交付金(公園)	140,486,288	34,114,780	123,231,350	45,671,350
	社会資本整備総合交付金(公園)	108,290,000	18,290,000	162,561,000	54,561,000
公共計		248,776,288	52,404,780	285,792,350	100,232,350
県 単	公園整備	37,161,320	6,896,670	231,178,000	8,827,000
	公園管理	233,528,525	751,800	238,841,000	0
県単計		270,689,845	7,648,470	470,019,000	8,827,000

(平成 25 年 8 月 31 日現在) (単位: 円)

事業名		平成 24 年度 最終予算額	(うち平成 23 年 度からの繰越)	平成 25 年度 予算額	(うち平成 24 年 度からの繰越)
⑤災害復旧事業		77,342,471	77,342,471	68,180,000	68,180,000
公 共	河川海岸災害復旧	57,332,950	57,332,950	68,180,000	68,180,000
	公園災害復旧	13,370,000	13,370,000	0	0
公共計		70,702,950	70,702,950	68,180,000	68,180,000
県 単	県単公園災害復旧	6,639,521	6,639,521	0	0
県単計		6,639,521	6,639,521	0	0

千葉土木事務所事業費 合計	3,697,680,611	1,538,332,719	3,686,643,840	1,302,246,840
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

5. 主要事業の概要

(1) 道路事業

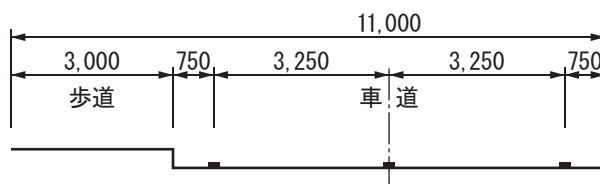
事業名	社会資本整備総合交付金		
路線名	(国) 296号		
工事箇所	八千代市 米本		
《概要》	当路線は、八日市場市から船橋市までの総延長73.8kmの一般国道で、現道の混雑解消並びに地域間相互の結びつきを強め、地域社会の発展性を高めるため計画されたバイパスである。このバイパスは、平成元年度まで県単道路改良事業として調査を進めてきたが、平成2年度から国庫補助事業により国道16号～国道296号(佐倉市上座)の区間5,200m(千葉土木事務所:2,200m、印旛土木事務所:3,000m)の整備に着手しており、当管内において平成19年度国道16号～県道千葉竜ヶ崎線(都計道3・4・9号)まで約700m区間が、供用開始したところであり、残り1,500m区間の整備を引き続き進める。		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度まで	平成26年度以降
総事業費：5,254百万円 L=2,200m W=6.5m(20.0m) 用地取得：54,380㎡ 物件補償：32件 本工事：2,200m 橋梁：3橋 事業年度：平成2年度 ～平成33年度	事業費：3,318百万円 (進捗率63%) 用地取得：42,988㎡ 物件補償：31件 本工事：700m 橋梁：1橋	事業費：27百万円 (進捗率64%) 道路改良：120m式	事業費：1,909百万円 用地取得：11,392㎡ 本工事：1,500m 橋梁：2橋
《位置図》			
《標準断面図》			

事業名	社会資本整備総合交付金（住宅）		
路線名	（一）八千代宗像線		
工事箇所	八千代市 保品		
《概要》	<p>当路線は、（主）千葉竜ヶ崎線を起点とし、（主）千葉臼井印西線に至る幹線道路であり、千葉ニュータウン及び印西市中心部から国道16号を連絡する唯一の道路である。</p> <p>本事業区間は、幅員狭小、急カーブ、急勾配区間が点在することから、車両の交通に支障をきたしており（規制速度20km/h区間有り）、歩道についても未整備であるため早急な整備が望まれている。</p> <p>周辺には、ゴルフ場も多く、遺跡、人家連担地域等を避けたバイパス整備にて円滑な交通を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度まで	平成26年度以降
総事業費：1,910百万円 L=1,360m W=14m 用地取得：16,469㎡ 本工事：1,360m 橋梁：2橋 事業年度：平成7年度 ～平成26年度	事業費：1,741百万円 （進捗率91%） 用地取得：16,469㎡ 本工事：道路改良工 L=830m 盛土工 V=20,050㎡ 樋管工1基 橋梁：1橋	事業費：146百万円 （進捗率99%） 本工事：道路改良 530m 樋管工1基	事業費：23百万円 本工事：舗装工 A=12,000㎡

《位置図》



《標準断面図》

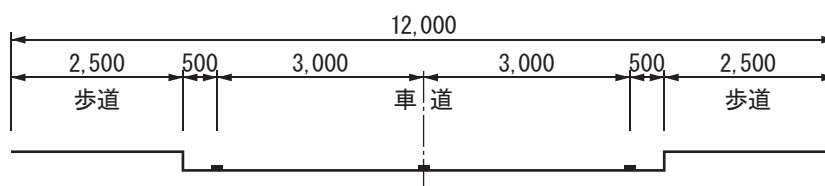


事業名	道路維持（交付金・交通安全）事業		
路線名	（主）船橋印西線		
工事箇所	八千代市 桑橋		
《概要》	<p>本路線は、国道296号から国道16号を經由し千葉ニュータウンへ連絡する幹線道路で、交通量が著しく増加している路線である。</p> <p>事業区間周辺は、小中学校・公共施設等が立地しており、歩行者・自転車の交通量が多い地区となっている。</p> <p>しかし、歩道が一部未整備であるため歩行者は路肩を通行しており、たいへん危険な状況となっていることから、歩道を整備し歩行者の安全な通行を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度まで	平成26年度以降
総事業費：1,000百万円 工種：歩行者道 L=760m W=2.5m×両側 用地取得：5,049㎡ 物件補償：1式 本工事：760m(1,520m) 事業年度：平成11年度 ～平成26年度	事業費：758百万円 （進捗率76%） 委託：1式 本工事：1,172m 用地取得：4,707㎡ 物件補償：1式	事業費：25百万円 （進捗率78%） 委託：1式 用地取得：162㎡ 物件補償：8件	事業費：217百万円 委託：1式 本工事：348m 用地取得：180㎡ 物件補償：1式

《位置図》



《標準断面図》

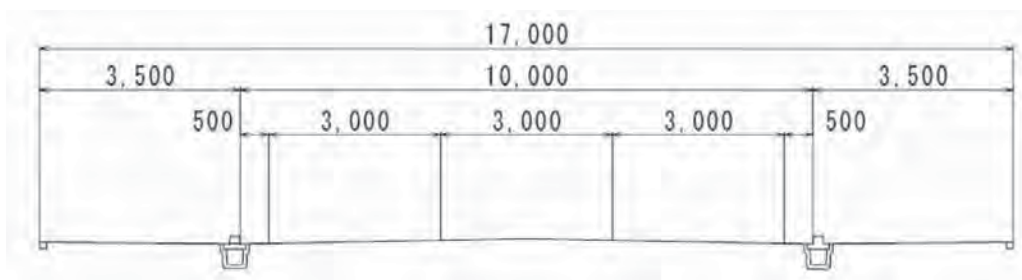


事業名	道路維持（交付金・交通安全）事業		
路線名	（主）千葉鎌ヶ谷松戸線		
工事箇所	習志野市 実靱		
《概要》	<p>（主）長沼船橋線と（主）千葉鎌ヶ谷松戸線が交わる実靱交差点は、千葉方面と船橋方面への右折車両が多く、右折車線のない現状ではスムーズな交通流が阻害される原因となっている。</p> <p>このため、右折車両の多い（主）千葉鎌ヶ谷松戸線に安全な交差点構造（右折車線設置、十分な隅切り等）を確保することにより、交通の整流化及び事故防止を図る。</p>		
全体計画	平成 24 年度まで	平成 25 年度まで	平成 26 年度以降
総事業費：1,000 百万円 工種：交差点改良 L=220m、付加車線 3.0m 歩道幅員：3.5m 用地取得：1,488 m ² 物件補償：1 式 事業年度：平成 21 年度 ～平成 30 年度	事業費：398 百万円 （進捗率 40%） 委託：1 式 用地取得：1,027 m ² 物件補償：1 式	事業費：143 百万円 （進捗率 54%） 委託：1 式 用地取得：157 m ² 物件補償：1 式	事業費：459 百万円 委託：1 式 本工事：220m 用地取得：304 m ² 物件補償：1 式

《位置図》



《標準断面図》



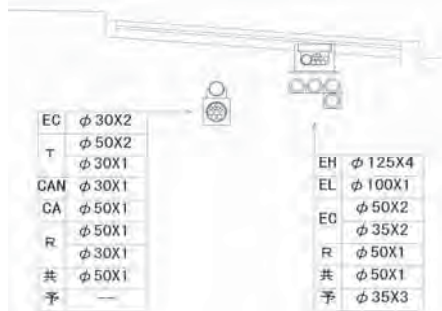
事業名	道路維持（交付金・無電柱化）事業		
路線名	（主）千葉鎌ヶ谷松戸線		
工事箇所	習志野市 実籾		
《概要》	<p>本地区は、京成実籾駅に隣接し、周辺には商店街・小中学校・病院等が立地していることから、商店街利用者・通勤・通学で駅を利用する歩行者が非常に多い地区である。</p> <p>このため、歩行者・自転車利用者の安全かつ円滑な通行の確保、良好な都市・道路景観の向上及び防災対策等の観点から、電線共同溝方式により電線類の地中化を図る。</p>		
全体計画	平成 24 年度まで	平成 25 年度まで	平成 26 年度以降
総事業費：540 百万円 工種：電線共同溝 L=670m×両側 管路工：1 式 特殊人孔：1 式 事業年度：平成 14 年度 ～平成 28 年度	事業費：449 百万円 （進捗率 76%） 委託：1 式 本工事：1,010m	事業費：65 百万円 （進捗率 87%） 委託：1 式 本工事：歩道復旧工 1,000 m ²	事業費：76 百万円 本工事：330m

《位置図》



《標準断面図》

標準断面図



記号	入溝者
EH	東京電力
HL	
Ec	
T	NTT
CAN	キャンシステム
CA	習志野ケーブルテレビ
R	道路管理者
予	予備管

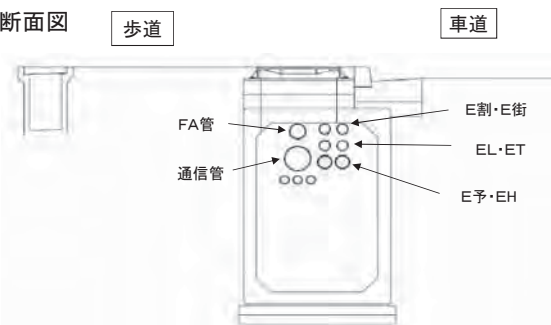
事業名	道路維持（交付金・無電柱化）事業		
路線名	（国）296号		
工事箇所	八千代市 勝田台北		
《概要》 本事業箇所は、京成電鉄勝田台駅前から西へ50mの区間にあり、沿道には商業施設や住宅が建ち並んでいることから、当該地区の安全かつ円滑な交通の確保、都市景観や都市防災性の向上を図るため、電線共同溝による電線類の地中化を促進する。			
全体計画	平成24年度まで	平成25年度まで	平成26年度以降
総事業費：470百万円 工種：電線共同溝 L=500m×両側 管路工：1式 特殊人孔：1式 事業年度：平成21年度 ～平成29年度	事業費：178百万円 （進捗率38%） 委託：1式 本工事：532m	事業費：22百万円 （進捗率43%） 委託：1式 本工事：30m	事業費：270百万円 委託：1式 本工事：438m

《位置図》



《標準断面図》

標準断面図



入業者	記号	ケーブル種類
東亜電力（株）	E予	電力低圧
	E割	電力低圧（街灯）
	E街	電力高圧
	E割	電力高圧（街灯）
	E予	電力中圧
	E予	防災通信
NTT東日本（株）	E予	電力通信
	T	情報通信
（株）ジェイコム千葉	J	情報通信
TEPCO光ネット（株）	M	情報通信

(2) 河川事業

(イ) 都川水系の河川事業

(a) 都川

県都千葉市の中央部を貫流している都川は、千葉市緑区誉田町地先にその源を発し、水田地帯を流下しながら、中流で坂月川、支川都川を合わせ、千葉市市街地中心部を貫流した後、都橋下流で葭川を合わせ、東京湾に注ぐ流路延長 15.7km、流域面積 71.65 km²の二級河川である。

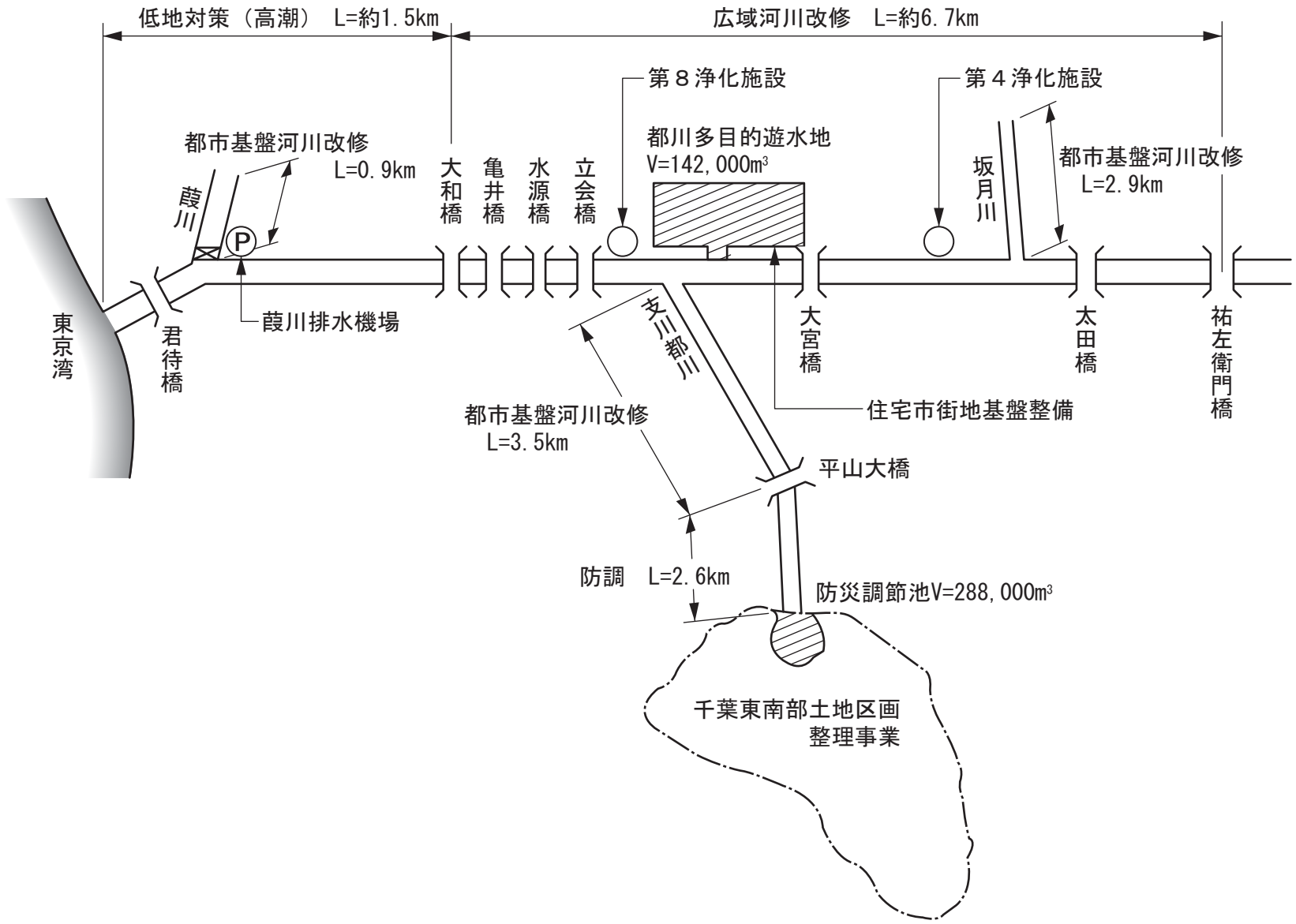
流域の中・上流域は丘陵地帯で畑・山林が広がっているが、下流域は県都千葉市の中心地で密集市街地が広がっており、千葉市における社会・経済の基盤を形成している。

昭和 39 年より河川改修を実施しており、河口より立会橋の間約 3.5km の沿川は家屋商店が密集している。加えて、流域の急激な都市化による市街地の拡大に伴う流出量の増加に対し、河道拡幅、河床掘削等による河川改修方式のみの洪水対策には限界がある。

このため、多目的遊水地・防災調整池・調整池等の流出抑制対策を実施するなど総合的な治水対策を進め流域の治水安全度の向上を図っている。

川沿いは都市域の中で貴重な緑と水辺の空間を形成しており、河川の整備においてはその保全・有効利用のため周辺環境との調和を図りながら水辺空間の整備を併せ実施している。

都川の整備は、昭和 62 年に策定した工事实施基本計画に基づいて進めてきたが、平成 9 年に改正された新河川法に基づき学識経験者、地域住民、市民団体そして地元自治体の長で構成される「都川流域懇談会」を設立し、地域の意見聴取を行い、地域と一体となった河川整備の推進及び充実を図っているところである。



都川計画流量配分図

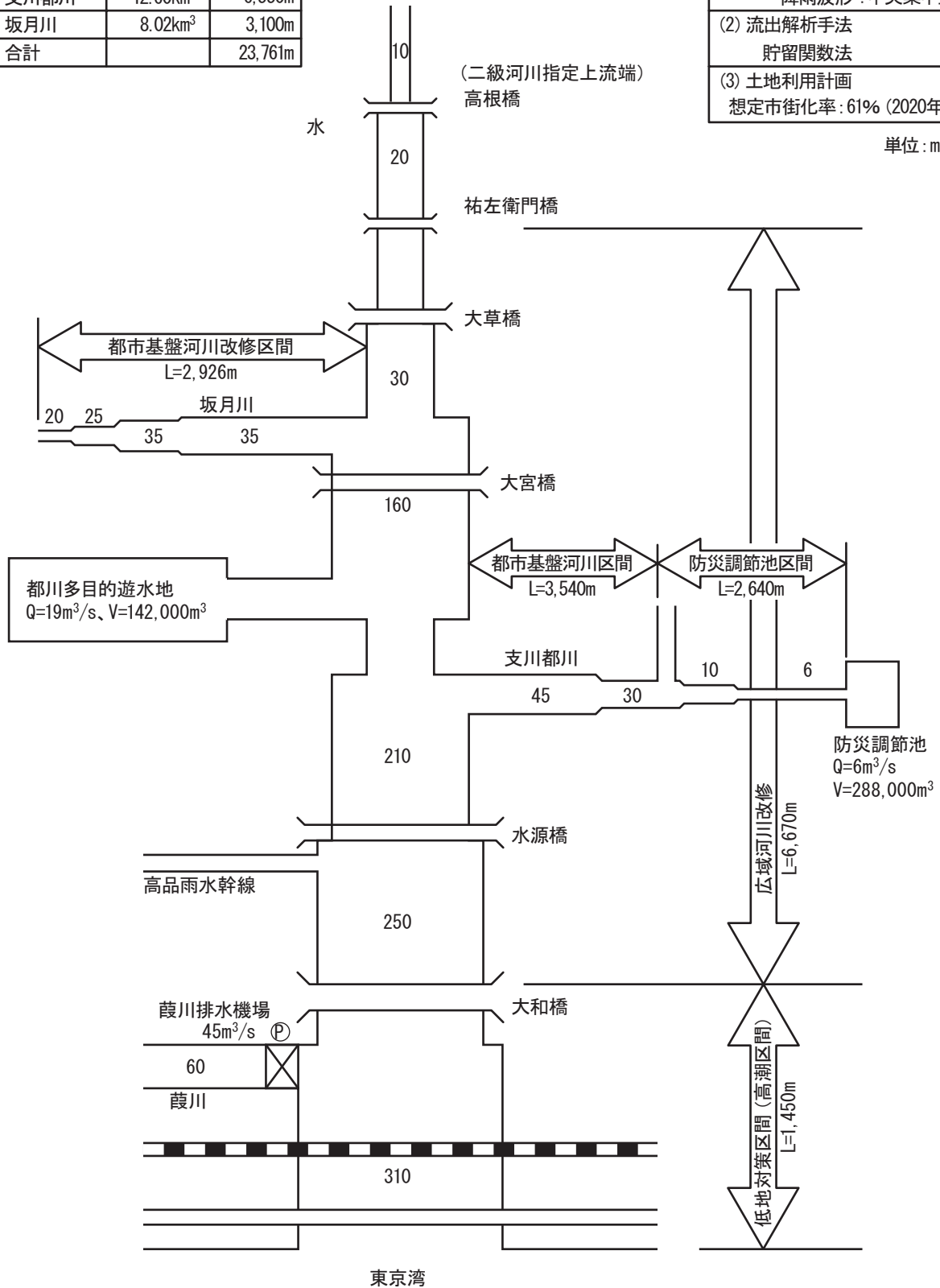
流域の概要

	流域面積	指定延長
都川(河口)	71.65km ³	13,051m
葎川	14.93km ³	1,060m
支川都川	12.60km ³	6,550m
坂月川	8.02km ³	3,100m
合計		23,761m

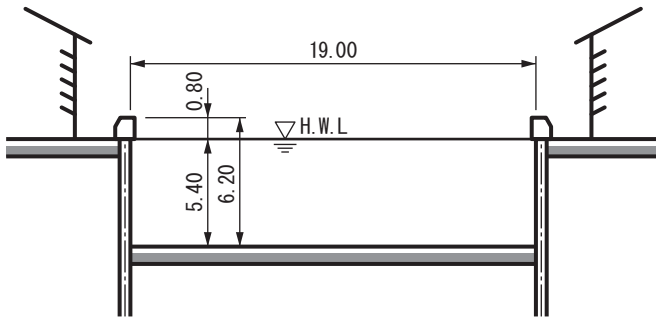
整備計画の概要

(1) 計画対象降雨 年超過確率 : $W=1/50$ 降雨量 : $R=70.4\text{mm/hr}$ 降雨波形 : 中央集中型
(2) 流出解析手法 貯留関数法
(3) 土地利用計画 想定市街化率 : 61% (2020年)

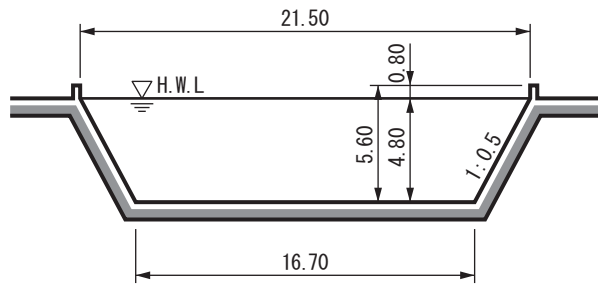
単位: m³/s



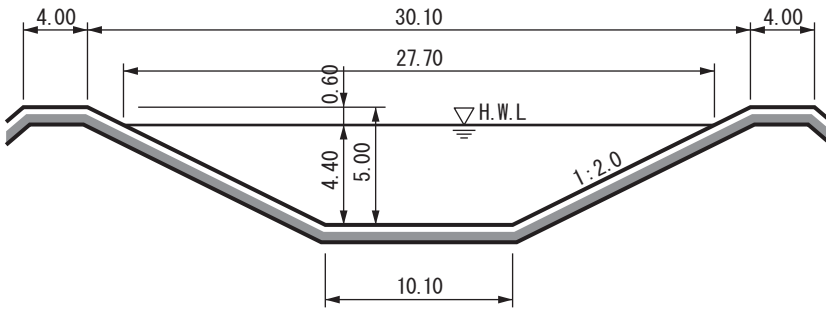
都市河川改修（亀井橋）



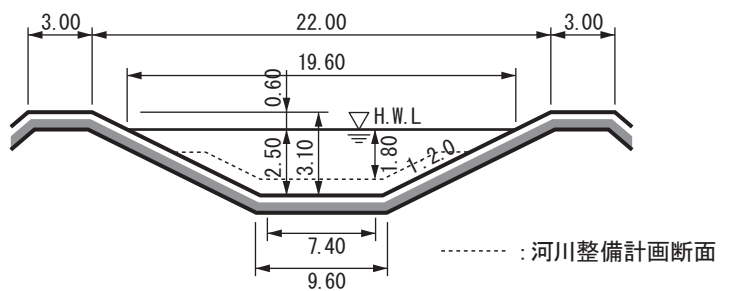
都市河川改修（水源橋）



都市河川改修（加曾利町地先）



都市河川改修（大草町地先）



(ロ)利根川水系の河川事業

(a)印旛放水路

印旛放水路は、印旛沼(西印旛沼)から八千代市大和田地先の排水機場を経て千葉市花見川区検見川地先の東京湾へ注ぐ延長 18,960m に及ぶ人工河川である。中流部は都市部に近接しているながらも良好な自然景観が保存され、野鳥や淡水魚の生育の場となっていることから、市民の格好の散策の場となって親しまれている。

この川の歴史は古く、印旛沼周辺の広大な沼湿地に開けた農地がたび重なる氾濫被害に遭っていたため洪水を軽減する排水路として、また検見川附近の開田に必要な用水を得るため、江戸時代より開削工事の必要性が検討されていた。

このため、千葉市花見川区横戸町地先を分水嶺とする沼側に注ぐ新川及び東京湾に注ぐ花見川に沿って開削する放水路工事は幾度となく試みられその都度政局の変動、人海工法のため完成に至らなかった。

昭和 20 年代に入り国の農業政策上印旛沼周辺の農業開発が国営事業として決定され悲願の放水路工事を近代的な技術と計画をもって着手された。

その後、東京湾沿岸の工業地帯化、また、周辺の住宅宅地等の開発による都市用水の需要増大が見込まれ、この確保も含めて昭和 38 年に印旛沼総合開発事業が発足し、水資源開発公団にこの放水路工事が引き継がれ幾多の変遷をみながら昭和 44 年現在の姿に完成され、同時に一級河川の指定がなされ河川法に基づく管理も加わり現在に至っている。

放水路のほぼ中央にあたる八千代市大和田地先に設けられた排水機場により河川の性格形状は大きく異なり平常時はこれより上流は沼へ注ぎ貴重な水源となっている。

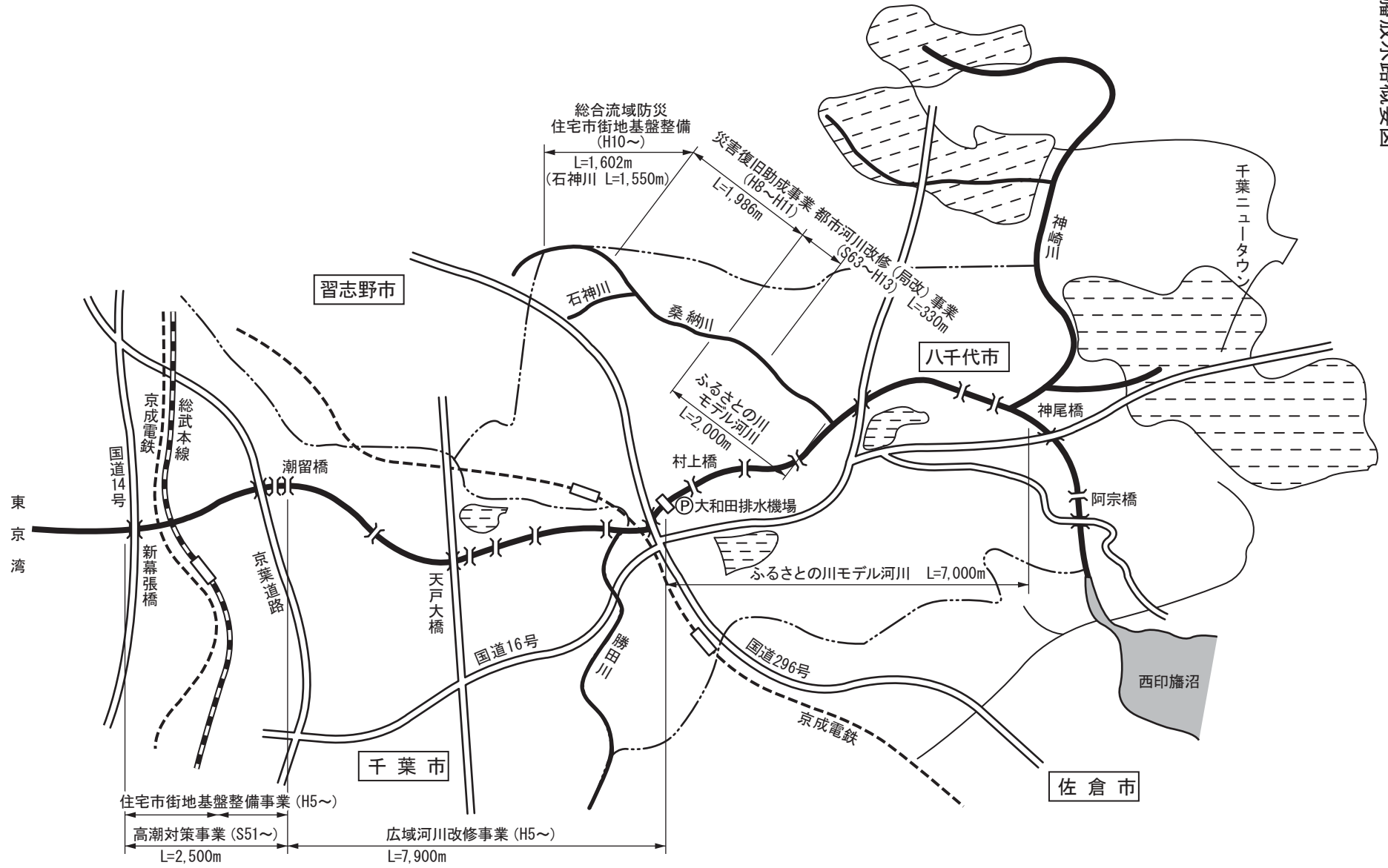
また、これより下流はその流域の水を集め、東京湾に注いでいるが、洪水時にはポンプ運転($Q_{max}120 \text{ m}^3/\text{s}$)により東京湾へ強制排水することにより沼の水位調節を行っている。

大和田排水機場から沼側の流路・護岸は住宅宅地関連事業により平成 6 年度に整備が完了した。

下流部の新幕張橋から潮留堰までの 2,500m 区間及びそこから 7,900m の大和田排水機場までについては各々高潮対策事業、広域河川改修事業で整備を図っている。

各事業とも都市部の貴重な公共空間を確保するため、できるだけ自然環境に配慮した工法を採用することとしている。

また、大和田排水機場から沼側神尾橋付近までの 7,000m の区間と、桑納川は合流点から 2,000m 上流までの整備計画が建設省より「ふるさとの川モデル事業」の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めている。



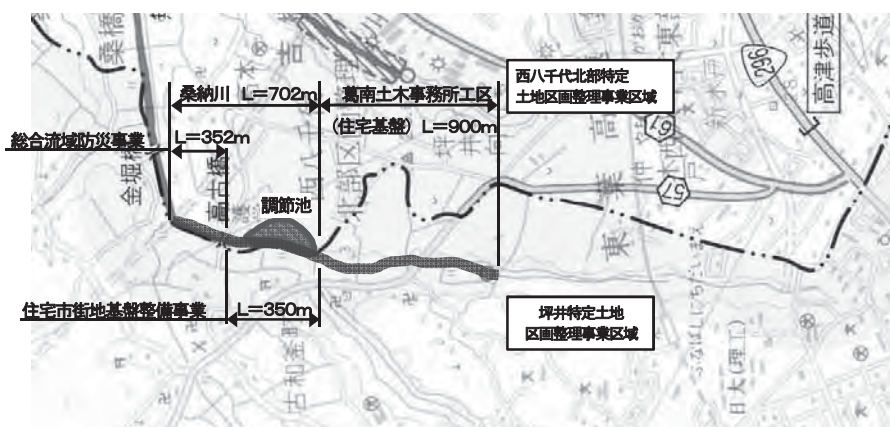
(a) 印旛放水路

事業名	広域河川改修（補助）		
路線名	（一）印旛放水路		
工事箇所	八千代市村上～千葉市花見川区		
《概要》 汐留橋から上流大和田排水機場間 7,900m について計画流量を安全に流下させるよう河道の拡幅、掘削を進めているところである。			
全体計画	平成 24 年度まで	平成 25 年度予定	平成 26 年度以降
総事業費：10,700 百万円 L=7,900m 用地取得：20,000 m ² 物件補償：1 式 本工事：道路橋 7 橋 水管橋 3 橋 樋門、樋管 5 基 築堤 15,800m 掘削 158,000 m ³ 事業年度：平成 5 年度 ～平成 27 年度	事業費：3,538 百万円 （進捗率 33%） 用地取得：12,542 m ² 物件補償：1 式 本工事：掘削 12,460 m ³ 測量試験費：1 式	事業費：147 百万円 （進捗率 34%） 測量試験費：1 式 本工事：築堤 60m 測量試験費：1 式	事業費：7,015 百万円 用地取得：7,458 m ² 物件補償：1 式 本工事：道路橋 6 橋 水管橋 3 橋 樋門、樋管 5 基 築堤 15,490m 掘削 30,500 m ³
《位置図》 印旛放水路概要図（26 頁）参照			

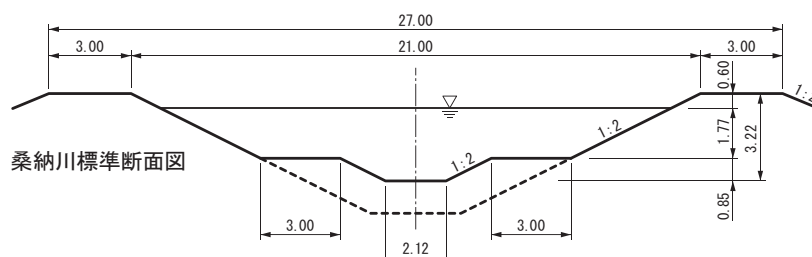
(b) 桑納川

事業名	総合流域防災（補助） 住宅市街地基礎整備（補助）		
路線名	（一）桑納川		
工事箇所	八千代市吉橋～船橋市古和釜		
《概要》	<p>桑納川上流部の地域は、市街化の進展、保水機能の低下などにより、強降雨時に、周辺地域への浸水被害が頻発している。さらに、都市再生機構による坪井特定土地区画整理事業（65ha）が進められた土地造成が概成しており、桑納川への負担がますます大きくなってきている。</p> <p>このため、この土地区画整理事業と整合を図り、時間雨量 50mm の降雨に対処することを当面の目標とし、河道の拡幅による流下能力の増加を図るとともに、洪水を一時貯留させ、河道への負担軽減を図る防災調節池を設置し、効率的な河川の整備を図る。</p>		
全体計画	平成 24 年度まで	平成 25 年度予定	平成 26 年度以降
総事業費：2,863 百万円 L=702m 用地取得：38,488 ㎡ 物件補償：1 式 本工事：護岸 防災調節池 40,100 ㎡	事業費：2,704 百万円 （進捗率 94%） 用地取得：38,488 ㎡ 文化財調査：1 式 本工事：1 式	事業費：4 百万円 （進捗率 95%） 本工事：1 式	事業費：155 百万 本工事：1 式
事業費：1,120 百万円 用地取得：17,870 ㎡ 物件補償：1 式 本工事：橋梁 1 橋 築堤：352m 事業年度：平成 10 年度 ～平成 25 年度	事業費：1,100 百万円 （進捗率 98%） 用地取得：17,870 ㎡ 文化財調査：1 式 本工事：橋梁 1 橋 掘削・築堤・護岸 352m 樋管 6 基	事業費：20 百万円 （進捗率 95%） 樋管 2 基	概成
事業費：1,743 百万円 （千葉土木事務所分） 用地取得：20,618 ㎡ 物件補償：1 式 本工事：掘削・築堤 350m 事業年度：平成 10 年度 ～平成 25 年度	事業費：1,604 百万円 （進捗率 92%） 用地取得：20,618 ㎡ 文化財調査：1 式 掘削・築堤・護岸 90m 調節池掘削工：1 式	事業費：4 百万円 （進捗率 92%） 調節池掘削工：1 式	事業費：135 百万 本工事：調節池掘削工 1 式

《位置図》



《標準断面図》



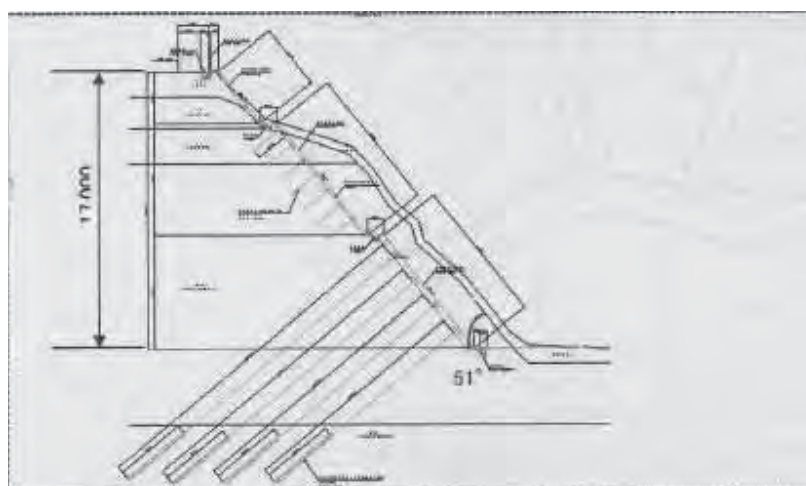
(ハ) 急傾斜地崩壊対策事業

事業名	県単緊急急傾斜地崩壊対策事業（県単）		
路線名	急傾斜地崩壊危険区域 坂月町3		
工事箇所	千葉市若葉区坂月町		
《概要》	<p>当該地区は斜面の浸食により斜面不安定化が懸念され崩落の危険性がある。 このため、がけ下の人家を崩落の危険から防護するため、本事業を実施し、人家の保全を確保するとともに効果的な災害対策の促進を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度予定	平成26年度以降
事業費：130百万円 本工事：現場吹付法砕工 L=74m 事業年度：平成21年度 ～平成26年度	事業費：83百万円 （進捗率64%） 本工事：現場吹付法砕工 L54m	事業費：19百万円 （進捗率78%） 本工事：現場吹付法砕工 L=10m	事業費：28百万円 本工事：現場吹付法砕工 L=10m

《位置図》

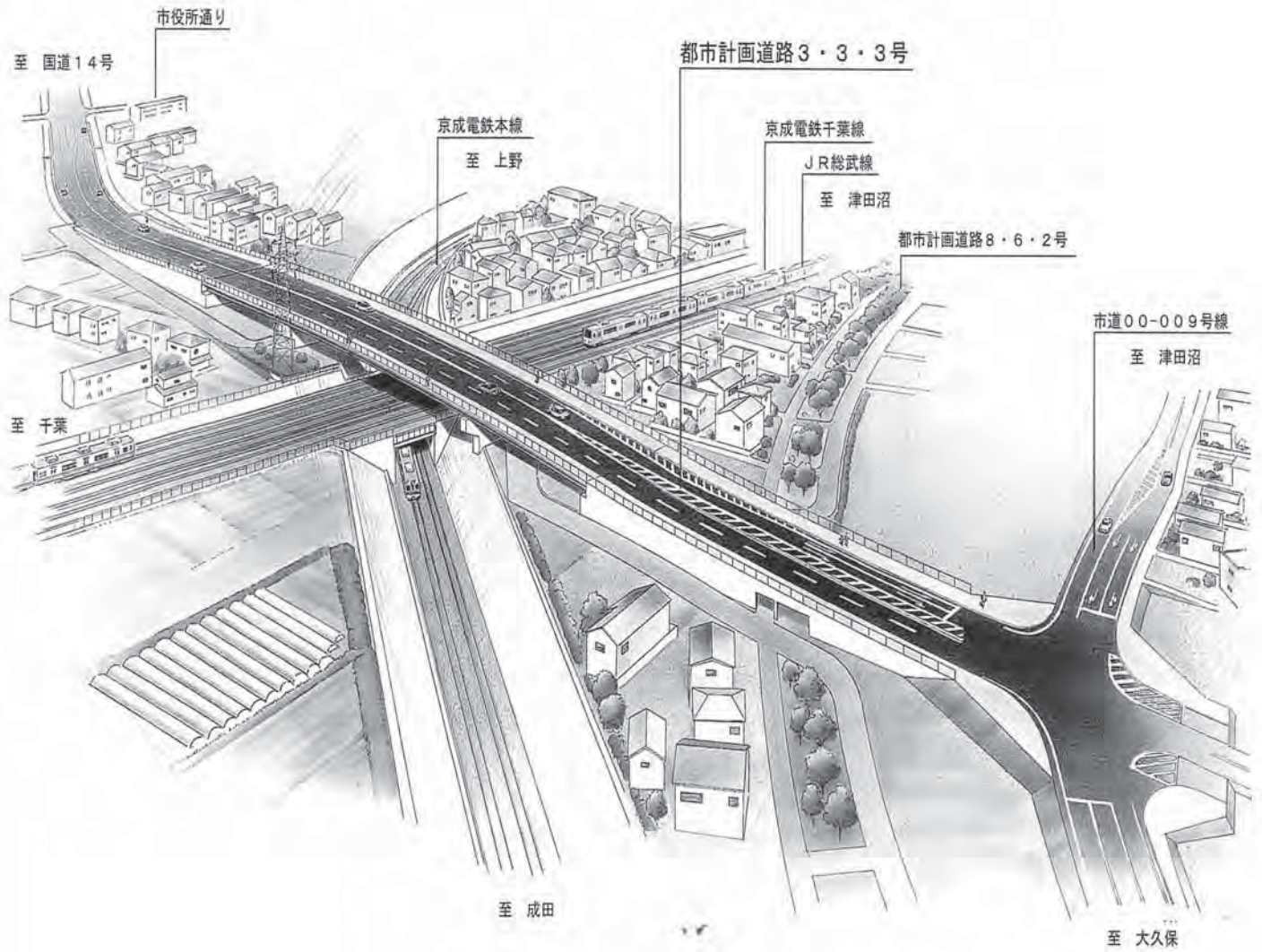


《標準断面図》



(3) 街路事業

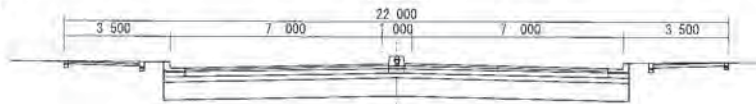
事業名	社会資本整備総合交付金（交付金街路）		
路線名	習志野都市計画道路3・3・3号藤崎茜浜線		
工事箇所	習志野市鷺沼台地先		
《概要》	<p>本路線は、習志野市のほぼ中央を南北に貫き市街地の骨格をなす幹線道路であり、習志野市役所前通り（3・4・9号谷津鷺沼線）からマラソン道路までのJR総武線、京成本線及び京成千葉線との立体交差（オーバースタック）を含む延長635mの区間である。</p> <p>平成25年度は引き続き用地取得を進めるとともに、工事進入路工事に着手し事業の推進を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度予定	平成26年度以降
総事業費：6,847百万円 L=635m W=22～40m 用地取得：14,170㎡ 補償件数：46件 本工事：635m 事業年度：平成9年度 ～平成26年度	事業費：3,635百万円 （進捗率：53%） 用地取得：13,211㎡ 補償件数：40件 本工事：0m	事業費：120百万円 （進捗率：55%） 用地取得：884㎡ 補償件数：0件 本工事：35m	事業費：3,092百万円 用地取得：65㎡ 補償件数：6件 本工事：600m
《位置図》			



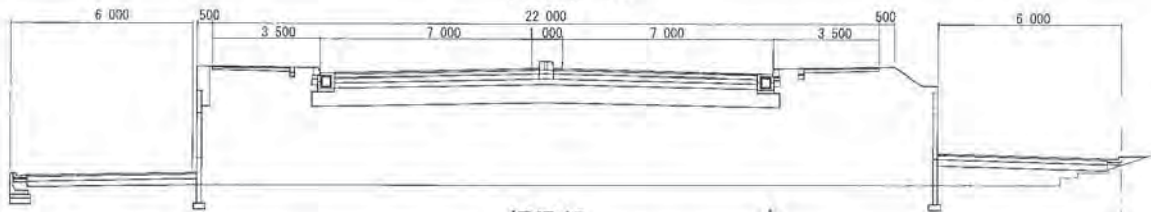
断面図

単位：mm

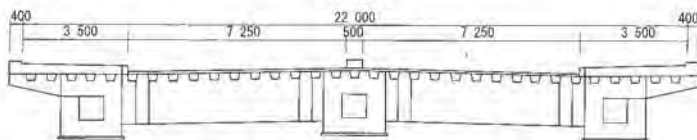
平面部



高架部



橋梁部

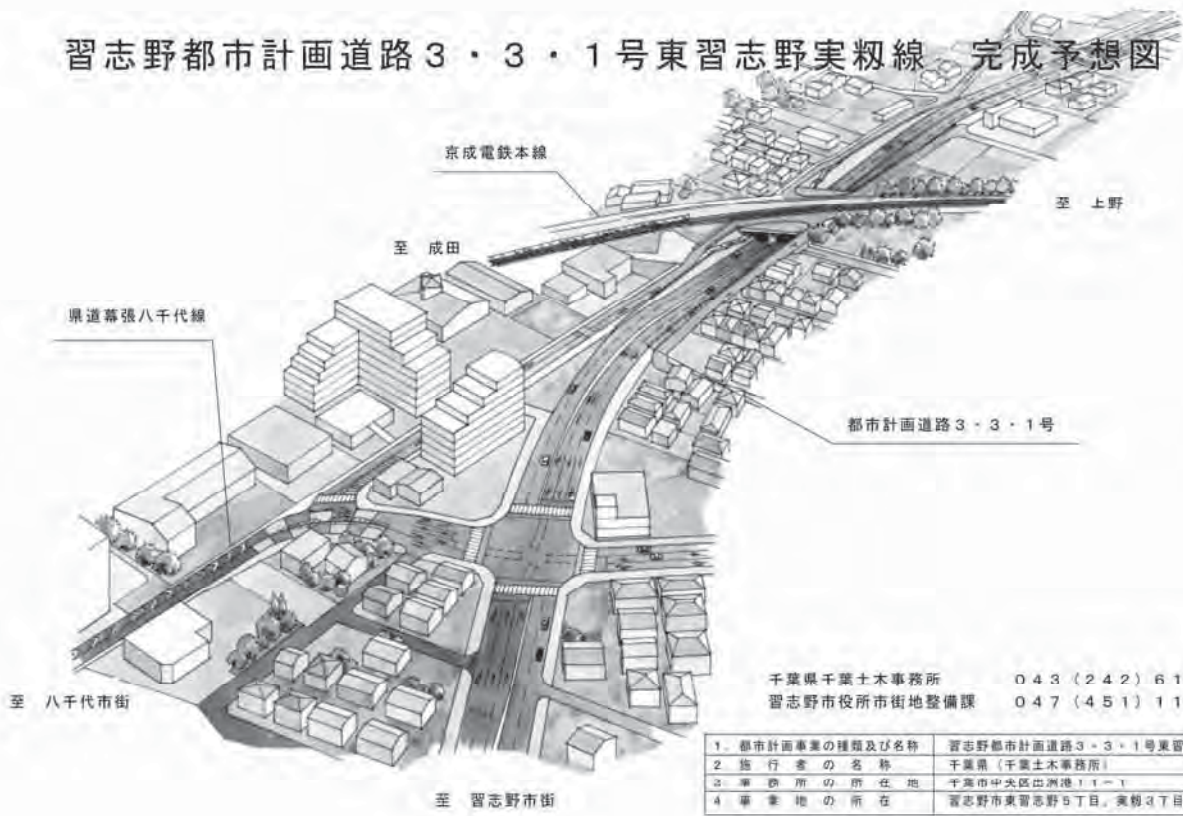


事業名	社会資本整備総合交付金（交付金街路）		
路線名	習志野都市計画道路 3・3・1号 東習志野実叡線		
工事箇所	習志野市東習志野地先		
《概要》	<p>本路線は、幕張新都心から京葉道路武石 IC を通り、千葉市と習志野市及び八千代市の内陸部を結ぶ幹線道路の一部で、京成成田線との踏切が交通の流れを分断し、慢性的な交通渋滞の要因となっていることから、この踏切を含む延長 607m を立体交差化（アンダーパス）することにより、交通渋滞の緩和と歩行者の安全確保を図る。</p> <p>平成 25 年度は、引き続き用地取得を進めるとともに、立体交差化のための地盤改良工事及び擁壁築造工事に着手し、事業の推進を図る。</p>		
全体計画	平成 24 年度まで	平成 25 年度予定	平成 26 年度以降
総事業費：5,600 百万円 L=607m W=21.5~33.5m	事業費：3,751 百万円 (進捗率：67%)	事業費：204 百万円 (進捗率：71%)	事業費：1,645 百万円
用地取得：6,905 ㎡ 補償件数：8 件 本工事：607m 事業年度：平成 9 年度 ～平成 26 年度	用地取得：6,625 ㎡ 補償件数：13 件 本工事：BOX 本工事 (片側) 地盤改良工事	用地取得：2 ㎡ 補償件数：1 件 擁壁工事	用地取得：278 ㎡ 補償件数：6 件 本工事：607m

《位置図》



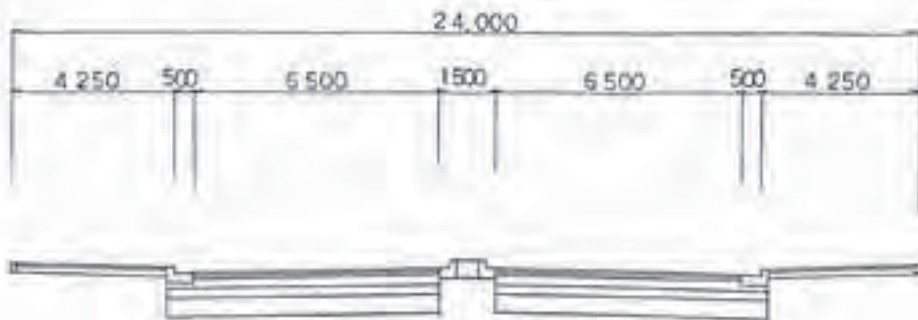
習志野都市計画道路3・3・1号東習志野実叡線 完成予想図



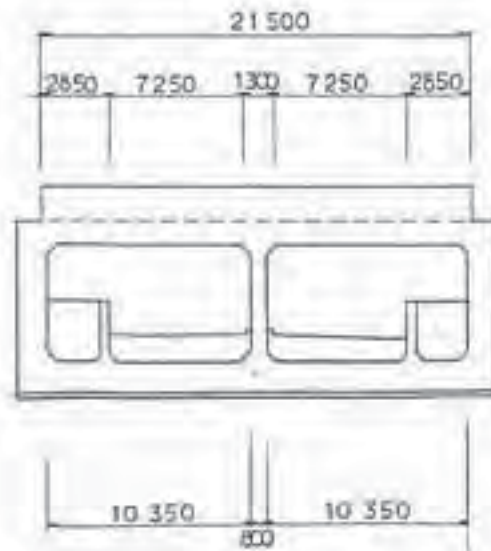
千葉県千葉土木事務所 043(242)6103
 習志野市役所市街地整備課 047(451)1151

1. 都市計画事業の種類及び名称	習志野都市計画道路3・3・1号東習志野実叡線
2. 施行者の名称	千葉県(千葉土木事務所)
3. 事業所の所在地	千葉市中央区出洲港1-1-1
4. 事業地の所在	習志野市東習志野5丁目、実叡3丁目地内

一般部



トンネル部



事業名	社会資本整備総合交付金（交付金街路）		
路線名	八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線		
工事箇所	八千代市八千代台西地先		
《概要》	<p>本路線は、幕張新都心から京葉道路武石ICを通り、八千代市を結ぶ幹線道路の一部で、東葉高速鉄道の開通などにより交通量の多い区間であるにもかかわらず、通学路として歩道も確保されていない現況から、歩車道を分離し交通混雑の緩和と歩行者の安全確保を目的に事業推進を図る。</p> <p>平成25年度は、引き続き用地取得を進めるとともに、一部の道路改良工事を行い、事業の推進を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度予定	平成26年度以降
総事業費：2,204百万円 L=530m W=16m 用地取得：3,530㎡ 補償件数：35件 本工事：530m 事業年度：平成4年度～平成27年度	事業費：1,688百万円 （進捗率：77%） 用地取得：3,203㎡ 補償件数：28件 本工事：37m	事業費：14百万円 （進捗率：77%） 用地取得：40㎡ 補償件数：2件 本工事：19m	事業費：502百万円 用地取得：287㎡ 補償件数：5件 本工事：474m
《位置図》			
《標準断面図》			

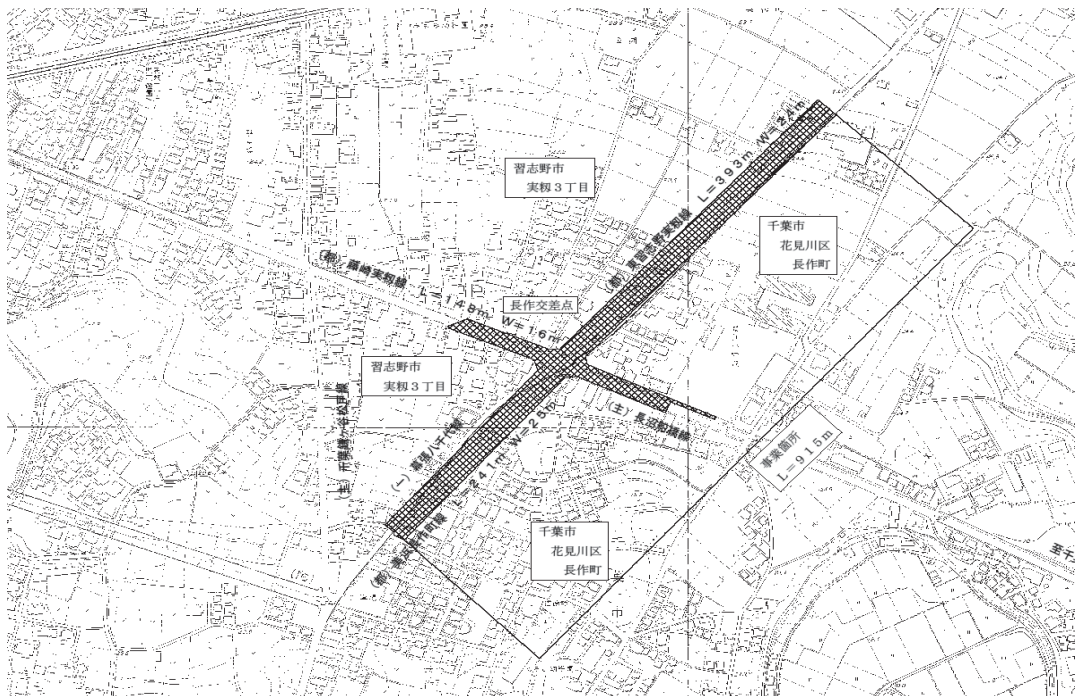
事業名	社会資本整備総合交付金（交付金街路）
路線名	千葉都市計画道路3・3・15号 美浜長作町線外2線
工事箇所	習志野市実籾地先、千葉市花見川区長作町地先

《概要》 本路線は、千葉市の幕張新都心と八千代市市街地などの内陸部と結ぶ幹線道路で、一般県道幕張八千代線に位置付けられている。本路線の渋滞ポイントである長作交差点は、現在、二車線の右折レーンの無い平面交差であり、京葉道路武石インターチェンジから国道16号へ向かう右折車両が多く、それらが原因で慢性的な交通渋滞が発生している。また、歩道はあるものの、部分的で狭く、歩行者の安全の確保が極めて難しい状況にある。そこで、長作交差点の改良及び4車線化することにより交通渋滞の解消を図り、円滑な交通を確保するとともに、交通安全の向上に大きく寄与するものである。

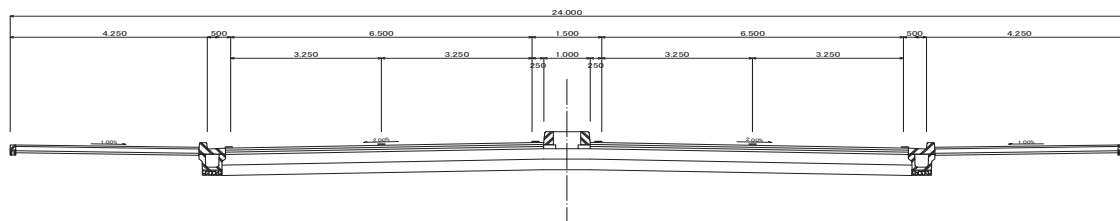
平成25年度は、物件調査及び用地取得を推進する。

全体計画	平成24年度まで	平成25年度予定	平成26年度以降
総事業費：2,939百万円 L=915m W=16~25m 補償件数：47件 用地取得：12,801㎡ 本工事：915m 事業年度：平成24年度 ~平成30年度	事業費：30百万円 （進捗率：1%） 用地取得：0㎡ 補償件数：0件 本工事：0m	事業費：30百万円 （進捗率：2%） 用地取得：163㎡ 補償件数：0件 本工事：0m	事業費：2,884円 用地取得：12,638㎡ 補償件数：47件 本工事：915m

《位置図》



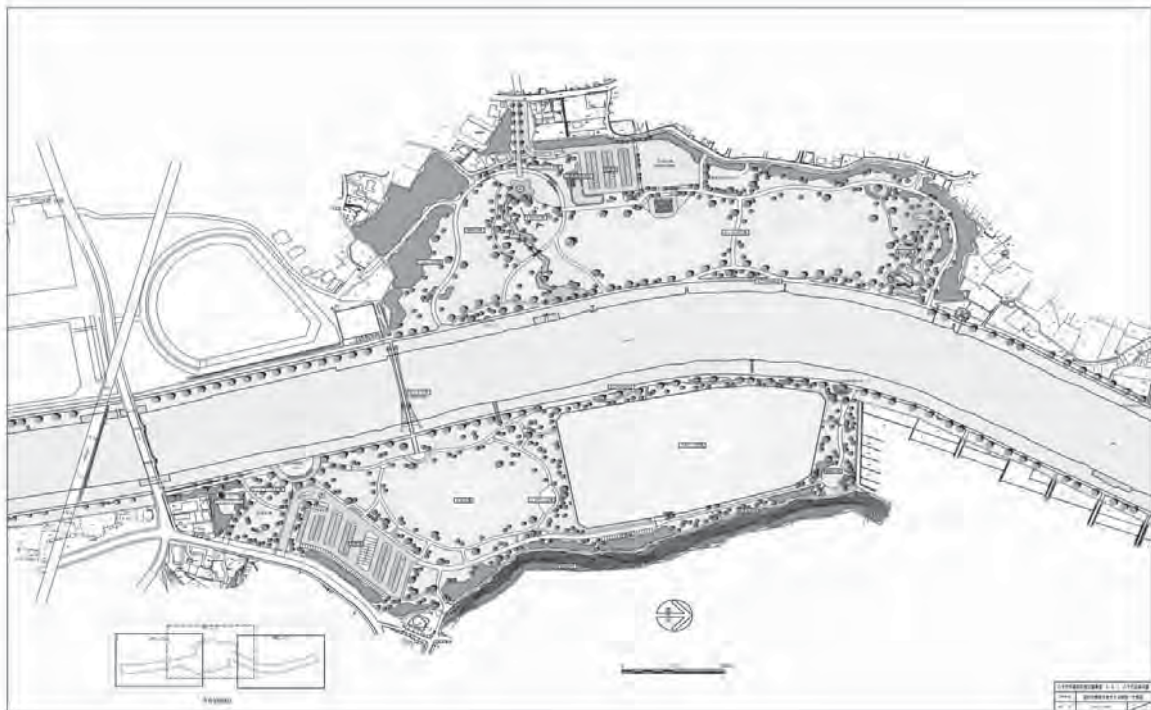
《標準断面図》



(4) 公園事業

事業名	社会資本総合交付金(公園)		
路線名	八千代都市計画公園9・6・1号 八千代広域公園(広域公園)		
工事箇所	八千代市萱田・村上		
《概要》	<p>本公園は、新川(印旛放水路)沿川の立地特性を活かし、「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマに掲げ、県民のレクリエーション活動の中核を担う公園として整備推進を図る。</p> <p>平成25年度は、引き続き用地取得を進めるとともに、村上地区の基盤整備及び施設整備を実施し、事業の推進を図る。</p>		
全体計画	平成24年度まで	平成25年度予定	平成26年度以降
総事業費:13,464百万円 計画面積:53.4ha (うち34.8haは河川区域) 用地取得:16.81ha 萱田地区:8.14ha 村上地区:8.67ha 本工事:18.6ha 事業年度:平成7年度 ~平成30年度	事業費:9,700百万円 (進捗率:72%) 用地取得:15.14ha 萱田地区:6.49ha 村上地区:8.65ha 本工事:0.7ha (遊歩道整備 L=1,150m W=3m) (基盤整備、施設整備)	事業費:108百万円 (進捗率:73%) 用地取得:0.00ha 萱田地区:0.00ha 村上地区:0.00ha 本工事:0.7ha (基盤整備、施設整備)	事業費:3,656百万円 用地取得:1.67ha 萱田地区:1.65ha 村上地区:0.02ha 本工事:17.2ha

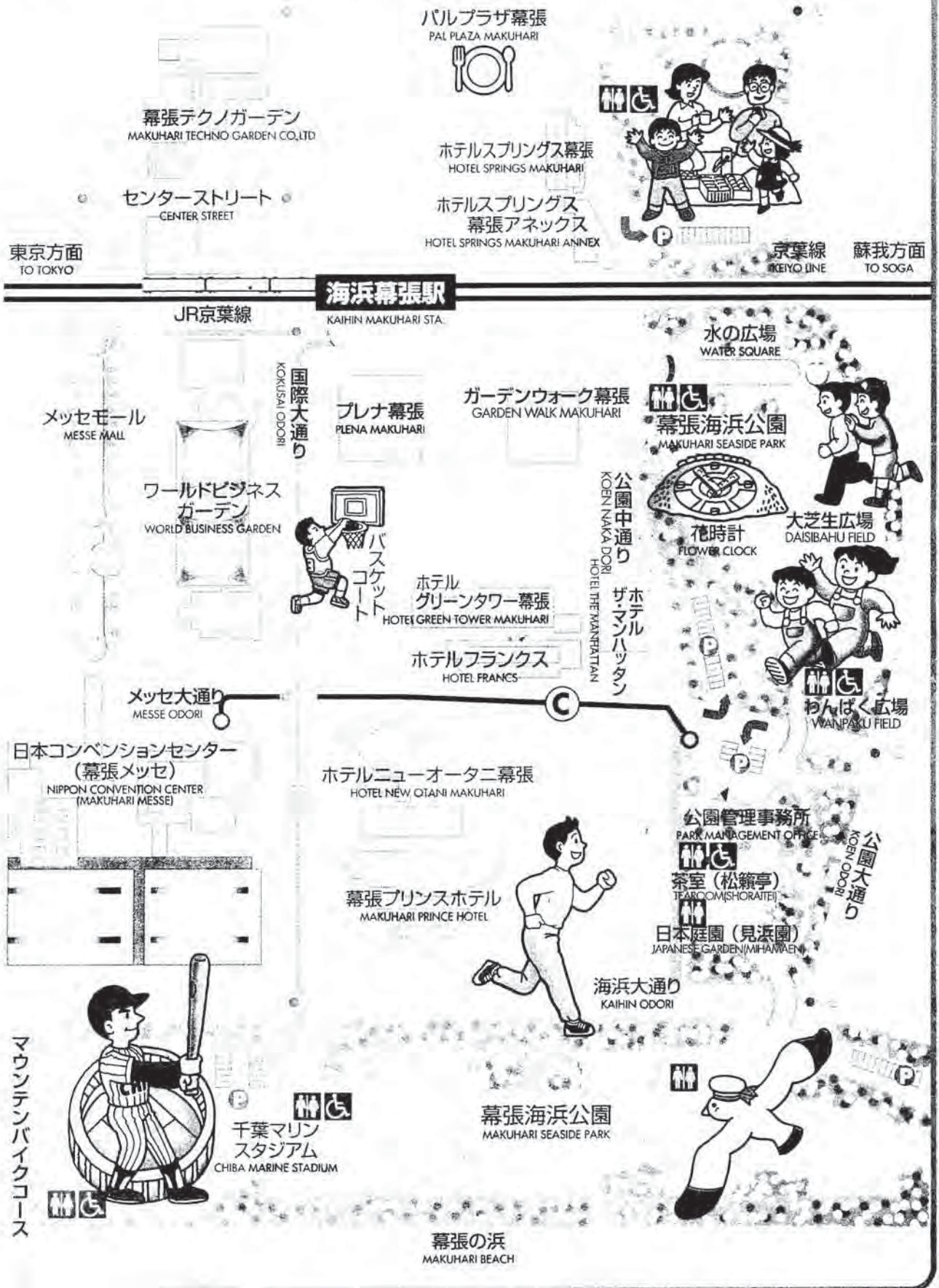
《位置図》



行ってみよう!

歩いてみよう!

幕張海浜公園



ちよつと歩いて
みませんか!

海浜幕張駅～日本庭園入口・・・徒歩約7分
KAIHIN MAKUHARI STA. ENTRANCE OF JAPANESE GARDEN About 7 minutes on foot

C 幕張メッセ～日本庭園入口・・・徒歩約5分
MAKHARI MESSE ENTRANCE OF JAPANESE GARDEN About 5 minutes on foot

海浜幕張駅～千葉マリンスタジアム・・・徒歩約12分
KAIHIN MAKUHARI STA. CHIBA MARINE STADIUM About 12 minutes on foot

D 海浜幕張駅～幕張メッセ・・・徒歩約5分
KAIHIN MAKUHARI STA. MAKUHARI MESSE About 5 minutes on foot

6. 道路、河川等の現況

(1) 道路路線別概要

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

区分 路線名	実延長 (m)	種 類 別 内 訳				歩道延長 延長 (m)
		道路延長 (m)	橋 梁		トンネル	
			箇所	延長 (m)		
【県管理】						
一般国道						
(国) 14 号	3,545	3,545	0	0		3,382
(国) 296 号	6,027	5,982	1	45		5,579
計 2 路線	9,572	9,527	1	45		8,961
主要地方道						
(主) 千葉竜ヶ崎線	3,298	3,224	1	74		3,298
(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線	4,156	4,156	0	0		3,632
(主) 船橋印西線	10,819	10,466	3	353		8,513
(主) 長沼船橋線	3,888	3,883	1	5		3,586
(主) 千葉船橋海浜線	2,175	2,132	2	43		2,141
計 5 路線	24,336	23,861	8	475		21,170
一般県道						
(一) 幕張八千代線	5,223	5,216	1	7		4,137
(一) 八千代宗像線	2,690	2,598	1	92		2,016
(一) 大和田停車場線	851	851	0	0		220
(一) 津田沼停車場線	1,733	1,701	1	32		1,205
計 4 路線	10,497	10,366	3	131		7,578
自転車道						
八千代印旛栄自転車道線	887	887	0	0		
計 1 路線	887	887	0	0		
合計 12 路線	45,292	44,641	※11	651		37,709

※橋梁の箇所数には側道橋（5箇所）を含まない。

(2) 1・2級河川(指定区域)

級種	水系名	河川名	区 域	
			上 流 端	下 流 端
一級	利根川	印旛放水路	西印旛沼からの流出点(阿宗橋)かど	
一級	利根川	桑 納 川	船橋市坪井町 353 番地先の市道橋	
一級	利根川	石 神 川	左岸 八千代市吉橋字石神 1885 番 2 地先 右岸 八千代市吉橋字西内野 1894 番 4 地先	
一級	利根川	鹿 島 川	千葉県若葉区下泉町地先の県道川上 八街線橋下流端	
一級	利根川	勝 田 川	千葉県花見川区宇那谷町 2123 番 2 地先 の宇那谷橋	
小計 1 水系 5 河川				
二級	谷津川	谷 津 川	左岸 習志野市秋津 5 丁目 10 番 2 地先 右岸 習志野市秋津 5 丁目 2 番 2 地先	
二級	菊田川	菊 田 川	左岸 習志野市香澄 1 丁目 1 番 1 地先 右岸 習志野市袖ヶ浦 6 丁目 27 番地先	
二級	菊田川	支川菊田川	左岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先 右岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先	
二級	都 川	都 川	左岸 千葉県若葉区高根町 224 番地先 右岸 千葉県若葉区高根町 139 番地先	
二級	都 川	葎 川	左岸 千葉県中央区富士見町 4 丁目 11 番地先 右岸 千葉県中央区栄町 156 番地先曙橋上流端	
二級	都 川	支川都川	左岸 千葉県緑区大金沢町 1100 番地先 右岸 千葉県緑区誉田町 1 丁目 936 番 2 地先	
二級	浜野川	浜 野 川	左岸 千葉県中央区南生実町 797 番地先 右岸 千葉県中央区南生実町 798 番地先	
二級	生実川	生 実 川	左岸 千葉県中央区生実町 1141 番 3 地先 右岸 千葉県中央区生実町 1113 番 3 地先	
二級	村田川	村 田 川	左右岸 千葉県緑区土気町板倉地先県道土気 停車場金剛地線道路橋上流端	
二級	村田川	ミカダ川	左岸 千葉県緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先 右岸 千葉県緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先	
二級	浜田川	浜 田 川	左岸 千葉県花見川区幕張町 1 丁目 7680 番 2 地先 右岸 千葉県美浜区幕張西 4 丁目 7807 番 1 地先	
小計 7 水系 11 河川				
合計 8 水系 16 河川				

注) 二級河川坂月川は平成 20 年 4 月に千葉市へ移管された。

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

実 延 長			流域面積 (km ²)	指定年月日・告示番号	
延 長	改良(比率)	未改良			
左右岸各	18,960m	11,800m (62%)	7,160m	上流 104.10 下流 63.00	昭和 44 年 3 月 20 日政令 31 号 (昭和 44 年 4 月 1 日から施行)
左右岸各	5,400m	3,980m (88%)	520m	26.10	昭和 61 年 4 月 5 日告示 962 号 平成 10 年 4 月 9 日告示 1147 号
左右岸各	1,550m	0m (0%)	1,550m	1.83	平成 10 年 4 月 9 日告示 1147 号
左右岸各	18,909m	2,000 (100%)	0m	251.90	明治 40 年 12 月 13 日告示 309 号 昭和 4 年 9 月 20 日告示 382 号改正 昭和 40 年 2 月 26 日告示 110 号改正
左右岸各	3,590m	0m (0%)	3,590m	20.24	平成 6 年 7 月 25 日告示 1697 号
指定延長 管理延長	48,409m 30,600m	17,780m (58%)	12,820m (42%)		
左右岸各	1,140m	1,140m (100%)	0m	3.10	昭和 60 年 2 月 22 日告示 149 号
左右岸各	2,420m	2,420m (100%)	0m	5.80	昭和 60 年 2 月 22 日告示 149 号
左右岸各	460m	460m (97%)	0m	5.40	昭和 60 年 2 月 22 日告示 149 号
左右岸各	13,051m	12,651m (100%)	400m	71.65	昭和 4 年 9 月 20 日告示 382 号 昭和 45 年 6 月 1 日告示 341 号改正
左右岸各	1,060m	1,060m (100%)	0m	14.93	昭和 45 年 6 月 1 日告示 341 号
左右岸各	6,550m	6,550m (100%)	0m	12.60	昭和 45 年 6 月 1 日告示 341 号 昭和 49 年 3 月 8 日告示 231 号改正
左右岸各	3,261m	3,261m (100%)	0m	6.90	昭和 45 年 6 月 1 日告示 341 号
左右岸各	2,164m	2,084m (96%)	80m	5.66	平成 10 年 2 月 20 日告示 120 号
左右岸各	17,481m	45m (1%)	4,455m	119.90	昭和 4 年 9 月 20 日告示 382 号 昭和 37 年 6 月 8 日告示 241 号改正 昭和 43 年 3 月 27 日告示 118 号の 2 改正
左右岸各	1,500m	525m (100%)	0m	1.60	昭和 63 年 1 月 26 日告示 50 号
左右岸各	2,160m	2,160m (100%)	0m	14.25	昭和 63 年 12 月 13 日告示 9635 号
指定延長 管理延長	51,247m 37,291m	32,356m (80%)	4,935m (12%)		
指定延長 管理延長	99,656m 67,891m	50,136m (74%)	17,755m (25%)		

(3) 急傾斜地崩壊危険区域指定地

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

	区域名	所在地	面積(m ²)	指定年月日	告示番号
1	小仲台	千葉市稲毛区小仲台	21,046.25	S.47.9.26	千第 661 号
2	八千代台東五丁目	八千代市八千代台東五丁目	27,913.04	S.47.9.26	千第 661 号
3	亥鼻	千葉市中央区亥鼻	3,815.36	S.57.4.13	千第 337 号
4	大和田	八千代市大和田	8,610.76	S.57.12.10	千第 990 号
5	南生実	千葉市中央区南生実町	5,878.75	S.58.12.20	千第 1016 号
6	平戸	八千代市平戸	13,083.92	S.60.2.19	千第 139 号
7	園生	千葉市稲毛区園生町	9,983.10	S.60.7.12	千第 694 号
8	島田	八千代市島田	9,667.07	S.63.3.29	千第 267 号
9	園生町	千葉市稲毛区園生町	2,928.89	H.元.8.25	千第 784 号
10	萱田町	八千代市萱田町	1,318.17	H.元.9.19	千第 839 号
11	谷津	習志野市谷津二丁目	591.82	H.2.3.20	千第 203 号
12	鷺沼	習志野市鷺沼三丁目	10,245.05	H.3.12.17	千第 1094 号
13	小山	千葉市緑区小山町	14,139.83	H.4.3.24	千第 251 号
14	検見川五丁目	千葉市花見川区検見川五丁目	3,001.98	H.5.1.22	千第 50 号
15	藤崎	習志野市藤崎二丁目	4,493.63	H.5.1.22	千第 51 号
16	屋敷	習志野屋敷三丁目	2,624.57	H.7.1.10	千第 5 号
17	桑納	八千代市桑納	8,345.54	H.7.1.20	千第 34 号
18	島田 2	八千代市島田字腰巻	6,294.92	H.7.1.20	千第 34 号
19	村上	八千代村上字宝喜作台	7,675.21	H.7.1.20	千第 35 号
20	米本	八千代市米本字辺田台	17,779.87	H.7.5.23	千第 546 号
21	板倉町	千葉市緑区板倉町	13,625.69	H.7.6.20	千第 613 号
22	大草	千葉市若葉区大草町	18,336.13	H.7.6.23	千第 626 号
23	花輪	八千代市吉橋字花輪	11,475.22	H.7.6.23	千第 627 号
24	下高野 2	八千代市下高野字亀井田	9,636.73	H.9.4.8	千第 356 号
25	小池	八千代市小池宇小野	5,468.75	H.9.4.8	千第 357 号
26	椎名崎町	千葉市緑区椎名崎町	6,294.05	H.10.12.18	千第 984 号
27	大草町 2	千葉市若葉区大草町	7,224.17	H.11.3.16	千第 217 号
28	島田 4	八千代市島田	10,622.75	H.11.5.25	千第 541 号
29	稲毛東 2 丁目	千葉市稲毛区稲毛東二丁目	1,527.06	H.11.11.26	千第 965 号
30	平戸 2	八千代市平戸	10,610.66	H.11.11.26	千第 966 号
31	桑橋 1	八千代市桑橋	4,803.43	H.13.4.27	千第 543 号
32	桑橋 3	八千代市桑橋	4,984.94	H.13.5.25	千第 646 号
33	島田 3	八千代市島田	17,210.71	H.13.10.16	千第 916 号
34	長作町 6	千葉市花見川区長作町	6,416.07	H.14.9.13	千第 698 号
35	吉橋	八千代市吉橋	4,069.38	H.15.12.26	千第 1033 号
36	上泉町 2	千葉市若葉区上泉町	5,456.12	H.16.6.4	千第 573 号
37	大草町 1	千葉市若葉区大草町	8,712.17	H.16.7.9	千第 656 号
38	天戸町 1	千葉市花見川区天戸町	10,693.18	H.16.9.7	千第 774 号

	区域名	所在地	面積(m ²)	指定年月日	告示番号
39	桑納2	八千代市桑納	13,568.17	H.17.3.1	千第158号
40	稲毛町五丁目	千葉市稲毛区稲毛町五丁目	1,219.77	H.17.11.15	千第847号
41	刈田子町	千葉市緑区刈田子町	12,489.66	H.17.11.15	千第848号
42	小食土町	千葉市緑区小食土町	2,288.81	H.17.11.15	千第849号
43	貝塚町2	千葉市若葉区貝塚町	1,497.50	H.19.1.30	千第79号
44	桑納3	八千代市桑納	7,723.48	H.19.8.31	千第885号
45	貝塚町5	千葉市若葉区貝塚町	2,618.90	H.20.5.16	千第489号
46	加曽利町4	千葉市若葉区加曽利町	2,970.95	H.20.5.16	千第490号
47	坂月町3	千葉市若葉区坂月町	6,422.62	H.20.6.17	千第550号
48	園生2	千葉市稲毛区園生町	4,536.71	H.20.11.7	千第814号
49	園生6	千葉市稲毛区園生町	4,117.16	H.23.3.2	千第129号
計	49箇所		396,058.77		

(4) 地すべり防止区域指定地

(平成25年3月31日現在)

区域名	所在地	面積(ha)	指定年月日	告示番号
八千代台	八千代市八千代台東六丁目	3.1	S.55.12.2	建告示1809号

(5) 国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地

(平成25年3月31日現在)

沿岸名	海岸名	地区海岸名	延長(m)	指定年月日	告示番号
東京湾	習志野	習志野	5,100	S.33.5.31	千葉267号の2

(6) 都市計画道路

(平成25年3月31日現在)

	路線名	工事箇所	延長(m)
1	習志野都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線	習志野市鷺沼台地先	635
2	習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実籾線	習志野市東習志野地先	607
3	八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線	八千代市八千代台西地先	530
4	千葉都市計画道路3・3・15号 美浜長作町線外2線	習志野市実籾地先 千葉市花見川区長作町地先	915
計	4路線		2,687

(7) 都市公園

(平成25年3月31日現在)

	名称	所在地	開設年月日	計画面積	開設面積
1	青葉の森公園	千葉市中央区青葉町	(当初) 昭和62年4月 (最終) 平成9年4月	53.7ha	53.7ha
2	幕張海浜公園	千葉市美浜区ひび野	(当初) 昭和62年4月 (最終) 平成17年3月	71.9ha	67.9ha
3	羽衣公園	千葉市中央区市場町	昭和40年4月28日	0.6ha	0.6ha
4	県スポーツセンター	千葉市稲毛区天台町	平成3年4月1日	42.6ha	42.6ha
5	八千代広域公園	八千代市萱田・村上	—	53.4ha	—
計	5箇所			222.2ha	164.8ha

7. 財産の管理状況

公有財産

土地

(平成25年3月31日現在)

種目	用途	所在地	面積(m ²)	取得年月日	備考
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-1	3,644.86	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-2	935.54	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-3	1,111.05	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-33	60.22	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-34	332.89	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港 533-35	94.26	S.43.2.26	
宅地	事務所敷地	千葉市美浜区幸町 1-38-2	1,653.00	S.63.5.10	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町 1-74-2	267.53	S.26.12.23	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町 1-79-6	1,104.49	S.26.12.23	
合 計			9,203.84		

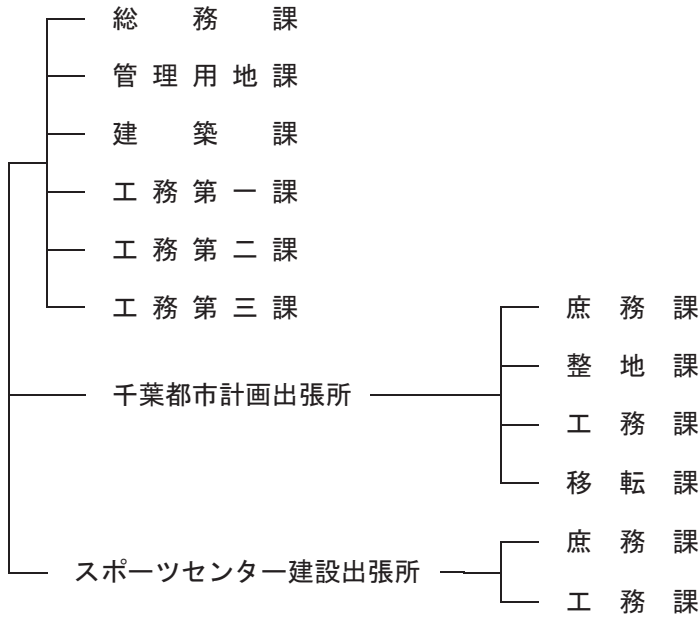
建物

(平成25年3月31日現在)

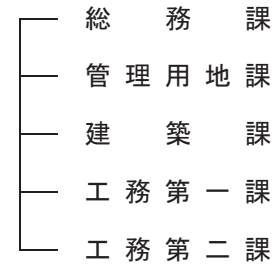
建物の名称	所在地	構造	面積(m ²)	建築年月日
庁舎	千葉市中央区出洲港 11-1	鉄筋コンクリート 2階建	811.20	S.42.8.20
庁舎	千葉市美浜区幸町 12-7	鉄筋コンクリート 2階建	790.08	H.2.3.31
庁舎(増築分)	千葉市中央区出洲港 11-1	鉄筋コンクリート 2階建	130.85	S.54.1.27
車庫	千葉市中央区出洲港 11-1	鉄骨造 平屋	234.00	S.43.12.20
車庫	千葉市美浜区幸町 12-7	鉄骨造 2階建	176.40	H.2.3.31
倉庫	千葉市中央区出洲港 11-1	鉄筋コンクリート 平屋	147.50	S.47.7.5
倉庫	千葉市中央区出洲港 11-1	鉄骨造 2階建	400.00	S.47.7.5

8. 千葉土木事務所機構の変遷（平成16年度～平成22年度は千葉地域整備センター）

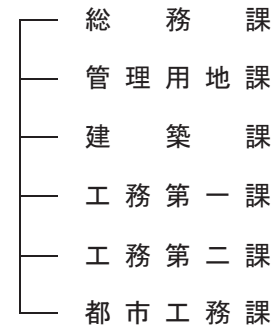
●昭和40年度～42年度



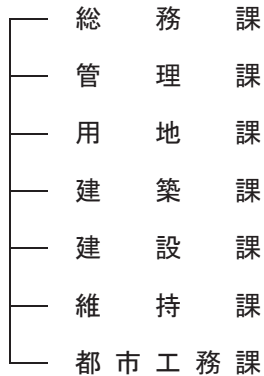
●昭和43年度～46年度



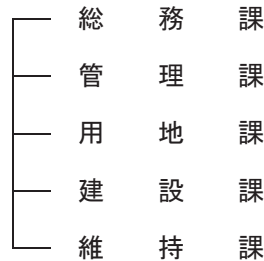
●昭和47年度～49年度



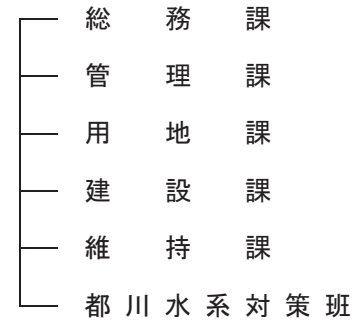
●昭和50年度～57年度



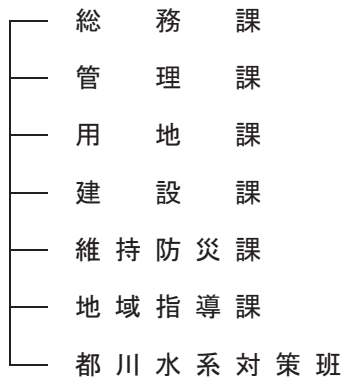
●昭和58年度



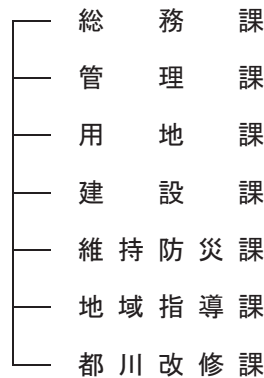
●昭和59年度～61年度



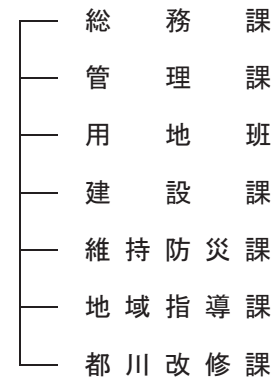
●昭和62年度



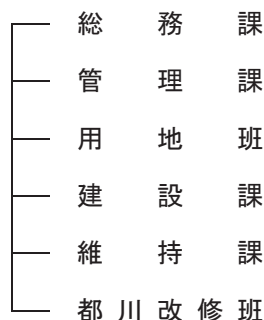
●昭和63年度～平成元年度



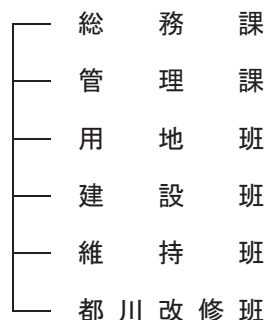
●平成2年度～3年度



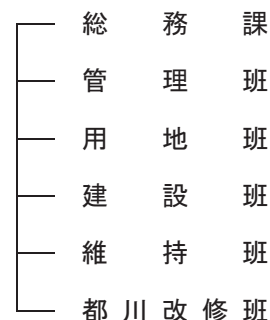
●平成4年度～5年度



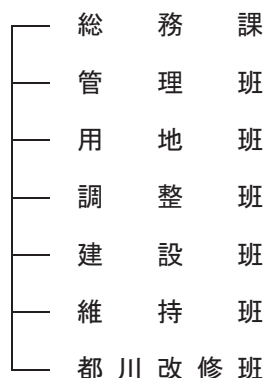
●平成6年度～7年度



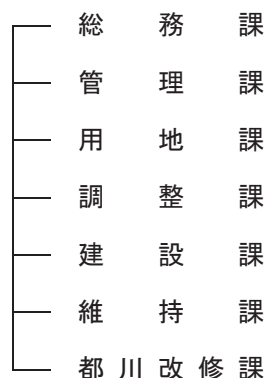
●平成8年度～10年度



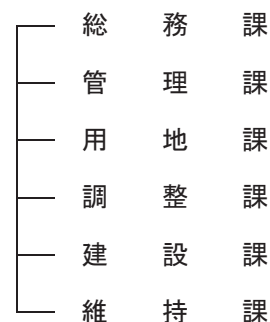
●平成11年度



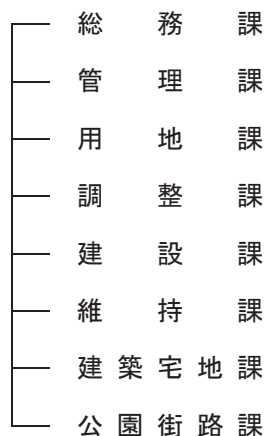
●平成12年度～15年度



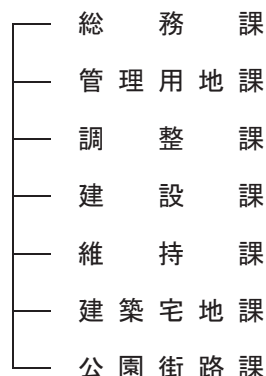
●平成16年度～19年度



●平成20年度～23年度



●平成24年度～



9. 歴代所長

昭和40・41年度	石川 金司	昭和56年度	庄司 武文	平成5年度	辻 文博	平成18年度	熊本 秀樹
昭和42・43年度	石井 泉	昭和57年度	野田 親昭	平成6・7年度	平田 拓資	平成19年度	田邊 信次
昭和44・45年度	白井 正夫	昭和58年度	森 喜一	平成8年度	仲野 昭義	平成20年度	佐久間博機
昭和46・47年度	栗津慶二郎	昭和59年度	根本 亮	平成9・10年度	高橋 郁夫	平成21・22年度	金澤 和信
昭和48年度	川上 良平	昭和60・61年度	齋藤多喜雄	平成11年度	平井東洋彦	平成23年度	大道 等
昭和49年度	宮野 登	昭和62年度	葉山 信利	平成12年度	藍 重光	平成24年度	安室 和宏
昭和50年度	庄司 武文	昭和63年度	木内 康雄	平成13年度	藍郷黎治郎	平成25年度	高澤 秀昭
昭和51・52年度	野田 親昭	平成元年度	谷本 晃一	平成14年度	川上七海兵		
昭和53年度	白井 正夫	平成2年度	菰田 直也	平成15年度	河端 計範		
昭和54年度	大塚 毅	平成3年度	南崎 貞彦	平成16年度	市川 大倫		
昭和55年度	小幡辰一郎	平成4年度	蜷川 信行	平成17年度	早川 地昭		



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」



- JR総武線千葉駅下車……………約20分
- 京成電鉄千葉中央駅下車……………約15分
- JR外房線本千葉駅下車……………約10分
- JR京葉線千葉みなと駅下車……………約20分
- 千葉都市モノレール市役所前駅下車……………約15分

千葉県千葉土木事務所

〒260-0023 千葉市中央区出洲港11-1
Tel.043-242-6101 Fax.043-248-9763

□表紙の写真

(国)296号バイパス 米本橋 八千代市米本

社会資本整備総合交付金工事(米本橋 橋面工)外 (平成24年10月完成)